令和3年度行政事業レビュー事業単位整理表養点検結果の令和4年度予算概算要求への反映状況調表

							令和3年度	そ行政事業レビュ	.一事業	単位整理表	兼点検結界	艮の令和4年度予算概算	車要求への反	映状況調表						(単位:百万円)
事業番号	事業名	事業開始 事業終 年度 (予定)年	个和2年度		2 年度 外部有識者の所見	f	テ政事業レビュー推進チームの所見 	令和3年度 令和4年 当初予算額 要求額	_ E	·引き		反映状况	備考	担当部局庁	会計区分	項·審項		令和2年度レビ	ューシート番号	外部有識者点検対象 (公開プロセス含む) ※対象となる場合、理 調査 金等 基金
		年度 (予定)年	度 補正後予算額	執行 可能額	執行額	評価結果	所見の概要	当创卫昇級 安米級 A		反映額 3 − A = C		反映内容	3H 15	2E = 09/e0/1	云川丘刀	भ्र*कभ्	1つ目	2つ目	3つ目	※対象となる場合、理 調査 金等 基本 3つを超える場合 由を記載
	施策名: 1. 公文書管理の適正な実施		<u> </u>	<u> </u>								1	I			I				
	国立公文書館の機能・施設の在り方等に関する 限査検討経費	平成20年度 一	ie	5 15	より良い国立公文書館をという 念は理解するが、平成29年現末 「基本計画」を策定したとある 外、現在、いつこまでに何を とう議場が大く活動しているの。 1 まって、まった。とかってこまった。 で、場合なりで表す。 の同様の子葉は、今和2年度の一葉は、今和2年度でしていたことを「単名で実施 ものと随郷してよいのだろうか。	に以、 事業内容の一部で では では では できる	が都有識者の所見を踏まえて、当該事業の目的 や内容に沿って、必要に応じて事業内容を見直 すべき。	15	15	A 0	- 執行等改善	平成29年度に基本計画を策定した後、令要 和元年度には基本設計で整定するものある。 の主義を書類に基本設計で表示しませる。ある の主義を書類に基本設計で表示しませる。ある の主義を書類に表示しませる。 財材が展見され、これにより場かな国立公公 同けたスケジュールの修正、関係与所規果と もの、今日の一般では、同所規則を もの、今日の一般では、日本の一般では、日本の一般では、 もの、今日の一般では、 のよう、今日の一般では、 のよう、今日の一般では、 のようなと、 のよう、今日の一般では、 のよう、今日の一般では、 のようなと、 のようなと、 のようなと、 のようなと、 のようなと、 のようなと、 のようなと、 のようなと、 のようなと、 のようなと、 のない、		大臣官房 公文書智理課	一般会計	(項)公文書等管理政策費 (大事項)公文書等管理政策 に必要な経費	内閣府 - 0001 -	-		前回点検から5年 O
	施策名: 2. 政府広報の戦略的な展開				唯一対して信報発信をしている	σ.								Τ						
002	放送籍費	昭和24年度 令和3年度	346	0 340	また内閣所が所管する政策 (男 共同争画政策 沖縄政策・アイン 策・科学技術政策など)のターか トに適切に届いているのか、 ごとに政府は親の有効性のフィルド調要をかってきてはないない。 場合によっては、いまは議議 れている「ナン」手法の可能 も考えるべきかもしれない。	る間は 要先 本部 本部 本部 本部 本部 本部 本部 本部 本部 本部	外部有識者の所見や、政府広報室の出版諸費で 9の公開プロセスでの所多を踏まえて、政府広報 0の事業全体について、、便見直しを行い、事業 の支援のため、必要な予算確保に努め、適正な 予算の執行に努めること。	411	0	▲ 411	- 執行等改善	・テレビ番組及びラジオ番組を適じ広報を 行うに当たっては、プレビ視聴率開発やラ ジオ世期半開発の分析信息も前まえつつ、 媒体や放送時間 商者の選定さより効果的なものにしてい く。 ・令和3年度公開プロセス(内閣宗)「出 版書表」での指摘を踏まえ、令和4年度報 算ま表では、一般3年度当前予算における 放送事業が変な、出版 した。同じく令和5年度公開プロセス (内閣宗)「医議費」での指摘を設ま (内閣宗) に版議 (内閣宗) に版議 大郎、同じく令和5年度公開プロセス (内閣宗) に版議費」での指摘を設ま え、新たな効果検証方法を検討していく。	での指摘を踏まえ、令和 年度概算要求では、令和 年度当初予算における放	4 3 大臣官房 政府広報室	一般会計	(項)政府広報費 (大事項) 政府広報の実施等に必要な経 費	内閣府 - 0002 -	-		前回点検から5年
003	出版諸愛	昭和24年度 令和3年度	78:	7 787	令和年度公開プロセス 評価結果、事業全体の第プロセス 評価結果、事業全体の 事項を受けて、「一での指導 事項を受けて、「一での指導 が、前部に対してもなった。」 の扱いについてもなった。 が、前部についてもなった。 の扱いについてもなった。 を要でメディストも増加する。 を要でメディストも増加する。 である。 を要でメディストも増加する。 である。 また。 の数のようで、 である。 また。 である。 また。 である。また。 である。また。 である。また。 である。また。 を関してあり、 を関してあり、 を関してあり、 を関してあり、 を関したがし、 であるが、また。 は、かいった。 である。また。 をである。 は、 をである。 は、 をである。 は、 をである。 は、 をである。 は、 をである。 は、 をである。 は、 をである。 は、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に、 に	摘じ 関務現め、 必 告と用 のをな広い て前事い、及本なな 本名	☆開プロセスの結果を踏まえ、政府広報全体の 等素の見直しを行い、概算要求に反映させること。	793	0	▲ 793 ▲1 ⁻		公開プロセスでの指摘等を踏まえた対対な 下胚のとおり。 ・新田実出し広告について、メディアの 向の環状を踏まえ、実施で変う量について ・現在行っている新聞相談となり、 ・現在行っている新聞相談となり、 ・現在行っている新聞相談となり、 ・現理障害の止な地理がある。 ・現理障害の止な地理がある力が必要とする ・現理障害の止な地理がある力が必要とする ・ときに、必要とはできるが、 ・アクセンドリティ及びユーザギビ、 から、アクセンドリティ及びユーザギビ、 から、アクセンドリティ及びユーザギビ、 また、アクセンドリティ及びユーザギビ、 また、アクセンドリティスが、 また、中のは一般で展開を実体との情報を結束 また、中のは一般で展開すべきとの情報を結束 まま、中心は一般で展開する。 ・また、中心は一般で展開する。 ・また、中心は一般で展開する。 ・また、中心は一般で展開する。 ・また、中心は一般で展開する。 ・また、中心は一般で展開する。 ・また、中心は一般で展開する。 ・また、中心は一般で展開する。 ・また、中心は一般である。 ・また。 ・また。 ・また。 ・また。 ・また。 ・また。 ・また。 ・また	令和3年度公開プロセス (内開府) 「出版諸費」 での指摘を踏まえ、令和 年度概算要求では、令和	3 大臣官房	一般会計	(痛) 政府広報費 (大事項) 政府広報の実施等に必要な経 費	内閣府 - 0003 -	-		前回点検から5年
004	平来 接受	昭和24年度 令和3年度	3, 386	8 3, 388	3,144 点核対象外	事業全体の抜本的 な改善	当事事と同じ政府広報室の事業である「出版語 。表」の公園プロセスの経過を踏まえて、政府広 報金を体の事業申組について批本会がに見違すこ とが必要、また、事業のコストについては、最 額の市場価格を反映させるよう努めること。	3, 446	0	▲ 3.446	- 執行等改善	・物知字理公開プロセス (阿蘭府) [施護費」での指導を指案え、今和4年度概 算表表では、令和5年度当初予算における 放送程費、出路費、事業務費を給し、 国内広報経費とした。 また、同じくや和5年度公開プロセス (阿爾府) [振荡諸章]での指摘を踏ま え、新たの数乗越打力法を執していく。 ・メディアの側向の現状やコストバフォー マンス、実施した面積の効果を含まり効果的なも のにしていく。	(内閣府) 「出版諸費」 での指摘を踏まえ、令和 年度概当でおける。 年度当初にはける 経済 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	3 大臣官房 政府広報室	一般会計	(項) 政府広報費 (大事項) 政府広報の実施等に必要な経 費	内閣府 - 0004 -	-		平成29年度対象
005	政府広報ホームページ事業請費	平成14年度 令和3年度	148	8 148	125 点検対象外	現状通り	引き続き、国民に対し分かりやすい情報の発信 に努めるとともに、認定に際して適切に競争が 機とよう努力、効率的に執行した実績を概算要 求に反映させること。	133	0	▲ 133	- 現状通り	引き続き、国民に対し分かりやすい情報の 発信に努め、調達に関し一者応礼となった ものについては、事業者が多人やすい環境づくりに努めるとともに整合性の確保を 図り、効率的、効果的な転収等ある。 なお、政府に報ウェブサイトの経費につい ては、や知年度飯類要求からデジタル庁 にて予算計上される。	政府広報ウェブサイト の経費については、令和 年度板算要求からデジタ	4 大臣官居	一般会計	(項)政府広報費 (大事項) 政府広報の実施等に必要な経 費	内閣府 - 0005 -	-		平成29年度対象
006	栽略的広報経費(国内)	平成25年度 令和2年度	9, 430	0 8, 560	10,780 点検対象外	事業全体の抜本的な改善	当事業と同じ政府広報室の事業である「出版諸 費」の公開プロセスの信義を踏まえて、政府広 1報金を体の事業単位こいて核本会別・見重すこ とが必要、また、一部の業件については、協争 性位のい策急な措置で継続契約を行っているこ とから、出来る限り競争性を確保するよう努め ること。	0	0	0	- 執行等改善	・必要に応じ仕様書を見直す等により、更なる競争性の確保に努める。 ・メディアの動の現状やコストバフォーマンス、実施した広報の効果等の分析を診まえつつ、機体の選定等をより効果的なものにしていく。	円)	7 大臣官房 政府広報室	一般会計	(項) 政府広報費 (大事項) 政府広報の実施等に必要な経 費	内閣府 - 0006 -	-		令和元年度対象
007	联絡的広報経費 (国際)	平成25年度 令和2年度	3, 028	8 4, 096	1,747 点検対象外	事業全体の抜本的な改善	当事業と同じ政府広報室の事業である「出版譜 費」の公開プロセスの観察を踏まえて、政府広 内報空全体の事業単位について技事的に見違った とが必要、また、海外TVOMの件数の増加ととも に執行額と上界傾向にあるため、競争性を高め 単位当たりコストの低減にも努めること。	0	0	0	- 現状通り	海外TVCMの実施については多くを一般競争 入札に移行して競争性を高め、単位当たり コストの船渡に努めている。		大臣官房 政府広報室	一般会計	(項)政府広報費 (大事項) 政府広報の実施等に必要な経 費	内閣府 - 0007 -	-		令和元年度対象
008	国際広報経費	平成26年度 一	3, 650	6 3, 656	3,209 点検対象外	事業全体の抜本的な改善	当事業と同じ政府広報室の事業である「出版譜 費」の公開プロセスの根果を踏まえて、政府広 報室全体の事業単位について批会が1見直すこ とが必要、また、顕潔に当たって、一般競争入 札を行っているものの、一者応札となっている ものが複数見られることから、仕帳書の見直し などより一層、競争性の確保に努めること。	3, 391	3, 925	535	- 執行等改善	事業単位を見直して国際広報経費にすると ともに、業者からの意見の収集を行ったよ で調達を実施し、必要に応じ仕様書を見直 すことにより、今後の入礼において、より 競争性を確保するように努める。		大臣官房 2 政府広報室	一般会計	(項) 政府広報費 (大事項) 政府広報の実施等に必要な経 費	内閣府 - 0008 -	-		令和 2 年度対象
009	世論調査等語費	昭和22年度 一	176	6 176	59 点検対象外	現状通り	平成30年度の公開プロセスで指摘された智論 調査に係る額速について、今和2年度において も実質がに同じ2年業者のかが入札に参加する 状況が続いていることから、事業者が幅広く多 加可能となるよう、仕様毎の見直しなどに努 め、引き続き、コストの削減に努めること。	179	187	8	- 現状通り	引き続き、事業者が広く参加可能となるよう調達の改善に努める。また、調査コストの削減に努める。		太臣官房 政府広報室	一般会計	(項)政府広報費(大事項) 政府広報の実施等に必要な経 費	内閣府 - 0009 -	-		平成30年度対象

ħ	施策名:3. アイヌ政策の推進																							
	アイヌ政策推進交付金 施策名:4. 経済財政に関する施策の推進	令和元年度	_	2,003 1.5	593 1.5	30 点検対象外	現状通り	引き続き、効果的・効率的な事業の実施に努める こととし、効率的に執行した実績を概算要求に 反映させるとともに、 昨年の外部有識者の所見を踏まえ、フォロー アップを適切に行うこと。	2, 003	2, 303	300	-	現状通り	事業を実施する市町村と連携し、行政事業 レビュー推進チームの所見を踏まえて、引 き続き、効果的・効率的な事業の実施等に 努める。 昨年の外部有識者の所見を踏まえ、引き続 き、フォローアップを行っていく。	新たな成長推進枠:500	大臣官房 アイヌ施策権進室	一般会計	(項) アイヌ政策推進費 (大事項) アイヌ政策の推進 に必要な経費	内閣府 新31	- 0150			4	分和2年度対象 O
	応来4:4:4:4が成に関する応来の推進 政府調達苦情処理の推進に必要な経費	平成8年度		2	2	0 点検対象外	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効果	2	2		_	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の 効果的かつ効率的な予算執行に努める。		政策統括官(経済	一般会計	(項)経済財政政策費(大事項)経済財政政策の企画立案	内関府	- 0010 -			 亚	成29年度対象
	対日直接投資の促進に必要な経費	平成13年度	-	3	3	1 点検対象外	現状通り	的かつ効率的な予算執行に努めること。 引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効果 的かつ効率的な予算執行に努めること。	2	2	A (-	現状通り	効果的かつ効率的な予算執行に努める。 所見を踏まえ、事業の適切な進捗管理、効 果的かつ効率的な予算執行に努める。		財政運営担当) 政策統括官(経済 財政運営担当)		等に必要な経費 (項)経済財政政策費(大事項)経済財政政策の企画立案		- 0011 -				h和2年度対象
	道州制特区の推進に必要な経費	平成18年度	-	1	1	0 点検対象外	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効果 的かつ効率的な予算執行に努めること。	1	1		-	現状通り	************************************		財政連合担当) 政策統括官(経済 財政運営担当)	一般会計	等に必要な経費 (項)経済財政政策費(大事 項)経済財政政策の企画立案		- 0012 -			 1	6和2年度対象
014	民間資金等活用事業調査等に必要な経費	平成13年度	-	339 3	339 3	05 点検対象外	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効果 的かつ効率的な予算執行に努めること。	170	199	29	-	現状通り	契約にあたっては一者応札の是正に留意の 上、調査等を実施していく。	新たな成長推進枠:49	政策統括官(経済社会システム担	一般会計	等に必要な経費 (項)経済財政政策費(大事項)経済財政政策の企画立案	内閣府	- 0013 -			 平	成30年度対象 〇 〇
015 F	市民活動の促進に必要な経費	平成10年度	-	155	63	38 点検対象外	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効果的かつ効率的な予算執行に努めること。	59	20	▲ 39	-	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効果的かつ効率的な予算執行に努めたい。		当) 政策統括官(経済 社会システム担		等に必要な経費 (項)経済財政政策費(大事項)経済財政政策の企画立案	内閣府	- 0014 -			 4	↑和元年度対象 O
016	林眠預金等活用に関する調査等に必要な経費	平成29年度	-	25	25	13 点検対象外	現状通り	引き続き、事業の適切な実施及び説明責任を果 たすとともに、一者応札の是正に努めること。	25	20	A 6	-	現状通り	引き続き、事業の適切な実施及び説明責任 を果たすとともに、一者応札の是正に努め		国が 政策統括官(経済 社会システム担	一般会計	等に必要な経費 (項)経済財政政策費(大事項)経済財政政策の企画立案 等に必要な経費	内閣府	- 0015 -			 平	成30年度対象 〇
017	国内の経済動向調査等に必要な経費	平成12年度	_	59	59	55 点株対象外	現状通り	一者応札の現状について、引き続き参入可能な 事業者の事前頭を及び参入要件の緩和を検討す るなど、一者応札の是正に努めること。	58	52	A 6	-	現状通り	一者応札については、引き続き、市場価格 調査を行い多数の業者に呼びかけを行うな だして、入札参加企業を増やすことに残っ る。また、仕株書を工夫して作成するな だ、公示期間を2週間以上とり幅広く周知 するよう取り組み、より一層の効率化を 図するよう取り組み、より一層の効率化を		政策統括官(経済財政分析担当)		(項) 経済財政政策費 (大事項) 経済財政政策の企画立案 等に必要な経費	内閣府	- 0016 -			 4	介和元年度対象
018	国内の経済動向に係る産業及び地域経済の即 等に必要な経費	平成12年度	-	156 1	156 1	46 点検対象外	現状通り	- 者応札の現状について、引き続き参入可能な 事業者の事前調査及び参入要件の緩和を検討す るなど、一者応札の是正に努めること。	156	149	A 7	-	現状通り	引き続き市場価格調査の実施や十分な公告 期間の確保、参入要件の緩和について検討 を行い、一者応礼の是正に努める。		政策統括官(経済 財政分析担当)	一般会計	(項)経済財政政策費(大事項)経済財政政策の企画立案 等に必要な経費	内閣府	- 0017 -			 平	成30年度対象
	海外の経済動向調査等に必要な経費	平成 1 2 年度	-	42	42	本事業の主目的は、国の経済財政 政策運奮のために必要な情報を、 大臣、幹部等に報信することであ り、主要全国に関係記事で呼載 38 されることにも意義は認めるもの の、大臣、特別が年間記事を選じ て初かて情報を得るとも思えず、 それをアウトルムすることは、 的外れの印象を否めないように思 う。	現状通り	るなど、一名が札切室はに労助のこと。 外部有識者の所見を踏まえ、引き続き事業の適 切な進歩管理、予算の効果的かつ効率的な予算 執行に努めること。	41	23	▲ 17	-	現状通り	を行い、一句の私の産生に労却も。		政策統括官(経済財政分析担当)		等に必要な経費 (項)経済財政政策費(大事項)経済財政政策の企画立案 等に必要な経費	内閣府	- 0018 -			 前	回点検から5年
ħ	施策名: 5. 地方創生に関する施策の推進				<u>'</u>																			
020 ‡	地方創生に向けたSDG6推進事業	平成30年度	-	473 4	482 4	40 点统对象外	現状通り	一者応札の環状について、参入可能な事業者の 事前調査及び参入要件の緩和を検討するなど、 一者応札の是正に努めること。	504	730	226	-	現状通り	今後も事業内容等について検証を行い、一 者応札の是定に努める。	新たな成長権連辞・440 地方創生S066官民連携ブ ラットフォーム等ウェブ サイト及び(仮称)地携プ ラットフォームマウェブ ラットフォームマースデ ラットフォームマースデ テムの経費については、 令和4年度概算要求から デジタル庁にで予算計 上。	地方創生推進室	一般会計	(項) 地方創生支援費 (大事 項) 地方創生の支援に必要な 軽費	内閣府	- 0019 -	内閣府	- 0020 -	 4	令和元年度対象 O O
021	地方創生リーダー人材の育成・普及事業に必 な経費	·	令和6年度	1, 424 1, 4	431 8	90 点檢対象外	現状通り	事業の有効性・効率性・成果について適切かつ 的確に検証し、予算の効率的執行に努め、執行 実績を適切に概算要求へ反映させるべき。	341	362	21	-	現状通り	執行実績も踏まえて経費を精査の上、令和 4年度の執行見込みも勘案して要求するこ	新たな成長推進枠:68 地域金融機関等が行う人 材マッチングを支援する 「先導的に必要な経費とし て事項要求している。	地方創生推進室	一般会計	(項) 地方創生支援費 (大事項) 地方創生の支援に必要な 経費	内閣府	- 0021 -			 4	n n 元年度対象 ○ ○
022 3	地方版総合戦略の推進に必要な経費	平成27年度	-	1.517 9	297 8	一般的にはEPMの増進という観点しから、 を表します。 から有限な拡大・体を発えられる最近しかし、 を発えられる場合である。 から有限なが、すべたの目的とれても対象 を需要する。 を需要する。 を需要する。 をできませんである。 他の利別について、 をできますではなど、 があるので表現を表している。 利用のは大きなもないかままり間中 の流温、さい音号を表している。 利用のは大きなもなどのである。 利用のは大きなもなどのよりである。 利用のは大きなもなどのよりである。 利用のは大きなもなどのよりである。 利用のは大きなもなどのよりである。 利用のは大きなもなどのよりである。 があるので表現をできなる。 EDMIN 対象がなどでは呼ばないのも、 は、その音のを表現を表している。 利用のは大きなもながまままな。 にが、 は、その音の音が表している。 利用のは大きなもなが、 は、その音の音が表している。 ・ できまない。 ・ できない。 ・ できないの、 ・ できな	事業内容の一部改 善	公開プロセスでの議論、外部有談者の所見を踏まえ、事素の見直し、対象接証の手法の検討を 行い、概要家児に反映させることが なお、作配が以こいでは関係者と称型コロナウ インス母生産の最後の位置づけについて検討 を行い、あらかじの明確化するよう努めるへ き。	108	98	▲ 10	-	年度内に改善を検 計	所見を踏まえ、令和3年度にRSAS、V- RESASの効果検証を行う調査を実施し、 RESAS、V-RESASの活用来態の把握に努め、 あ、V-RESAS・ロンドは、新型コナウイ ルス感染症の動向が優先して不過等であ が、民間のブルタイムデータの活用に を対して、 を対して、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	新たな成長種連棒・18 RESASボータルの発表につ いては、今和4年度電影車 変からデジタル庁にて予	地方創生推進室	一般会計	(項) 地方創生支援費 (大事項) 地方創生の支援に必要な 軽費	内閣府	- 0022 -			 前	回点検から5年 〇
023	高校生の地域留学の推進のための高校魅力化 接事業	·支 平成30年度	_	170 1	170	97 点検対象外	現状通り	事業の有効性・効率性・成果について適切かつ 的確に検証するとともに、事業の連捗状況の把 難に努めるべき。また、予算の効率的執行に努 め、執行実績を適切に概算要求へ反映させるべ き。	158	162	4	-	現状通り	引き続き、事業の有効性・効率性・成果に ついて適切かつ的確に検証しつつ、予算の 効率的執行に努めてまいりたい。	新たな成長推進枠:22	地方創生推進室	一般会計	(項) 地方創生支援費 (大事項) 地方創生の支援に必要な 経費	内閣府	- 0032 -			 4	↑ ↑和元年度対象
024 ‡	地域の担い手展開推進事業	平成30年度	_	46	46	41 点検対象外	現状通り	昨年の有識者の所見を踏まえ、当該事業について、多角的な観点から検証するなど、より一層 事業の有効性・効率性・成果を適切に検証する べき。	42	38	A 4	-	現状通り	執行実績も踏まえて経費を精査の上、令和 3年度の執行見込みも勘案して要求するこ ととした。事業については所見を踏まえ、 多様な観点から検証できるよう取り組んで いく。		地方創生推進室	一般会計	(項) 地方創生支援費 (大事項) 地方創生の支援に必要な 経費	内閣府	- 0033 -			 4	ስ和2年度対象 Ο
025 ±	地方創生インターンシップ推進事業	令和元年度	-	20	20	18 直接対象外	現状通り	事業の有効性・効率性・成果について適切かつ 労権に検証し、予第の効率的執行に努め、執行 実績を適切に概算を求へ反映させるべき。	18	18	C	-	現状通り	引き続き、地方公共団体と連携した情報発 値や関係者向けの研修を等の開催を選じた 地方でのインターンシップを構造するとと もに、地域ことに異なるインターンシップ の取組状況と呼吸に多くは、一般である。 も、所見を必要を表し、事業の有効性、効率 も、所見を必要を表し、事業の有効性、効率 がある。		地方創生推進室	一般会計	(項) 地方創生支援費 (大事項) 地方創生の支援に必要な経費	内閣府	- 0036 -			 4	rì和2年度対象 ○

026	地方へのサテライトキャンパス設置等に関 マッチング支援事業	する 令和2年度	-	10	10 :	非現実的。同じな事業が下級性が大変を知らない、19月1日を発生を発生を発生を発生を発生を発生を発生を発生を発生を発生を発生を発生を発生を	事業内容の一部改 書	ボータルサイトへのアクセス数は多いが、サテ ライトキャンパス設置率に関する相談及びマッ チング件数がないこと、また、外部有識者の 所見を踏まおた、事業や容の見重しを行い、本 事業における有効性・効果の向上を検討するべ き。	15	15	0	-	執行等改善	ボータルサイトの運用状況等を設まえ、会方 和3年度においては、接数を希望する均数 大型機体へのサードでは、大型をである。 大型機体へのサナライトキャンパスを入り 大型を大型を大型を表しませます。 大型を大型を表しませます。 大型を大型を大型を表しませます。 大型を大型を表しませます。 大型を大型を表しませます。 大型を大型を表しませます。 大型を大型を表しませます。 大型を大型を表しませます。 大型を大型を表しませます。 大型を大型を表しませます。 大型を大型を表しませます。 大型を大型を表しませます。 大型を大型を表しませます。 大型を大型を表しませます。 大型を大型を大型を表しませませます。 大型を大型を大型を大型を大型を大型を大型を大型を大型を大型を大型を大型を大型を大	新たな成長推進枠:5	地方創生推進室	一般会計	(頃) 地方創生支援費 (大事項) 地方創生の支援に必要な経費	内閣府 新2	- 0010				前年度新規	0
027	未来技術データ活用支援事業	令和2年度	令和3年度	17	17	「オーブンデータを活用して地域 課題を解決・改善」しなかった地 5 方公共団体の担当職員に、その理 由をヒアリングするべきである。 現場の最前線の事情を認識して欲 しい。	現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、事業の有効性・効 単性について適切から的確に検証するべき。 また、執行美績を適切に概算要求に反映するべき。 き。	10	0	A 10	-	執行等改善	所見を踏まえ、地方公共団体へのアンケートを行う等、事業の有効性・効率性について適切かつ的確に検証するように努める。なお、令和4年要求では、新規事業の「ロ 北地域活性化連事業(仮称)」に統合することとして、本事実は廃止する。		地方創生推進室	一般会計	(項) 地方創生支援費 (大事項) 地方創生の支援に必要な 経費	内閣府 新2	- 0001				前年度新規	0
028	関係人口創出・拡大のための対流促進事業	令和2年度	-	100	100	提案型モデル事業と官民連携ブ ラットフォームとの関係性を考え た予算の他い方になっているか終 証して歌しい、なお、中間支援機 90 2ところが少なくない。他方自治 なの受熱を再確認して、地向力自 なの受熱を再確認して、地の方 同で問題はを養するタイミング を考える必要もある。	現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、多角的な観点から 検証するなど、より一層事業の有効性・効率性 について適切かつ的機に検証するべき。	155	240	85	-		提案型モデル事業の取録について、官民連 携ブラットフォームと連携し、情報発信を 行っている。また、提案型モデル事業の計 前に当かって、実施地域の関係で 他力付 治体を含む)との連集・他力体制や段割分 担告明確にしている。所見を認え、事業 の有効性・効率性について連切にかつ的確 に検証していく。	新たな成長推進枠:102	地方創生推進室	一般会計	(項) 地方創生支援費 (大事項) 地方創生の支援に必要な 経費	内閣府 新2	- 0002				前年度新規	0
029	地方創生テレワーク推進事業	令和2年度	_	100 -	-	点検対象外	現状通り	事業の有効性・効率性・成果について適切かつ 的確に検証ができるよう、事業の進捗状況の把 握に努め、予算の効率的な執行となるよう努め るべき。	120	220	100	-	現状通り	上記の所見を踏まえ、受託事業者等との連携を密接に図り事業を推進している。また、令和3年度の執行見込みを勘案し、概算要求を行っているところ。	新たな成長推進枠:120	地方創生推進室	一般会計	(項) 地方創生支援費(大事項) 地方創生の支援に必要な 経費	内閣府 新3	- 0001				前年度新規	0
030	地方割生テレワーク推進交付金	令和2年度	令和6年度	10, 000 -	-	点模对象外	現状通り	文付金対象事業の効果測定や検証を行い、適切 かつ効果的な交付金活用のためのフォローアッ プに努め、予算の効率的な執行となるよう努め るべき。	0	0	0	-	現状通り	地方創生テレワーク支付金については交付 対象事事の第7後に実施報告の見出を求め ているとともに、事事の那能状と呼びの 選替状沢等についても一定の時期に報告を 求めることとしており、所見を確まえ、文 を実施し、予算の効率的な執行となるよう 勢めている。	キ政化: 大宝羽オスト	1	一般会計	(項) 地方創生支援費 (大事項) 地方創生の支援に必要な 経費	内閣府 新3	- 0002				前年度新規	0
031	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨 付金効果促進事業	時交 令和2年度	令和3年度	101 -	-	点検対象外	現状通り	事業の有効性・効率性・成果について適切かつ 的確に検証ができるよう、事業の進捗状況の把 機に努め、予算の効率的な執行となるよう努め るべき。	0	0	0	-	現状通り	緑越額を用いて行う本支援・広報・検証事業につき、交付金事業の進捗を確認しながら、予算の効率的な執行となるよう努める。		地方創生推進室	一般会計	(項) 地方創生支援費 (大事項) 地方創生の支援に 必要な経費						前年度新規	0
032	新窓コロナウイルス感染症対応地方創生臨i 対金	時交 令和 2 年度	令和3年度	4, 500, 000	2, 615, 182 2, 614, 4	国語の交付金であり、東日本大震 災時の使用資金のような不影切な 予算軟行とならないように十分監 関していかが単生に構のが開催した。 「事業の効率性に構のが開催した。」 あるが、これでは、実際の交性としま たってに金額が構造されると考え。 でよいものか、それともとあえず「上限額」を交付することにな ののか、予報をの「提供」という面面で気に係るところである。	現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、多角的な観点から 検証するなど、より一層事業の有効性・効率性 について適切かつ的機に検証するべき。	0	0	0	-	現状通り	本交付金の交付に当たっては、まず、地方 な共同体ことの情況を勘案した交付上限値 を算定し、その情況を勘案した文付上限値 提出される実施計画に参加して実際に交付 提出される実施計画に参加して実際に交付 事業については、まずる地方が出版性にお いてその有効性、効準性を検証していただ。 くものであるが、固においても何3年度 中に予定している効果検証事業においてよ 事業の有効性・効準性を検証していた。	コロナ予備費 (3,379,10)	⁷ 地方創生推選室	一般会計	(項)新型コロナウイルス感染を対応地方創生施業費(大事項)新型コロナウイルス感染を対応地方創生施等で付金に必要を提供が地方創生施時交付金に必要な経費	内閣府 新2	- 0003				前年度新規	٥
033	国家戦略特区の推進に必要な経費	平成26年度	-	109	109	94 点検対象外	現状通り	- 第応札の摂扱について、引き終き参入可能な 等点机の再放底及び多入。実件の膨胀を終終すす 等率の有効性の発性が発展していて適切かつ 的能に検証し、予算の効率的執行に努め、執行 実績を適切に概算要求へ反映させるべき。	72	75	3	-	現状通り	引き続き予算執行管理を機定するととも に、事業者の事前限理等を行うことによ リー者の工程を持ち、自己の理解 オースを いるでは、観視し対するを開するので 大きないのでは、観視し対するを開するので 大きないのでは、はりましたであるため、より効果が生業になるま実を より表した。令和4年からで 上については、執行実績および執行見込み はまえた予算変を行った。		地方創生推進事務局	一般会計	(項) 地方創生推進事務局 (大事項) 地方創生の推進に 係る計画認定等に必要な経費	内閣府	- 0023 -	-	-		令和2年度対象	0 0
034	中心市街地活性化の推進に必要な経費	平成19年度	-	5	5	全体に概ね順調に推移しているものと評価するが、「事業の有効見込みを下回ったところを、他の活動を以て自体に見合ったもの活動を以ては、設定したマトカムとは、設定したサードカムととなり、適切とは、まなる要素を表表す。	現状通り	外部有識者の所見のとおり、事業の有効性の配 戦内容を見重し、より一層事業の有効性・効率 性・成果について適切かつ的確に検証すべき。	16	30	14	-	現状通り	外部有識者の所見のとおり、事業の有効性 の配載内容を見直した。		地方創生推進事務 局	一般会計	(項) 地方創生推進事務局 (大事項) 地方創生の推進に 係る計画認定等に必要な経費	内閣府	- 0024 -	-	-		前回点検から5年	0
035	機造改革特別区域計画の認定等に必要な経	費 平成14年度	-	7	7	特区制度の活用を700自治体が希望 しているとされる反面。ここ数年 の認定性数は20特理度、た日標 2億も滞滅傾向であり、予算の執行 2年も、事変の効率的な実施による 効果とするには大幅に低いものに 留まっている。事変の後あ方の見 直しが必要なのではないか。	現状通り	外部有識者の所見のとおり、事業の有効性・効 単性・成果について適切かつ的強に検証し、執 行実績を適切に概算実象へ反映させるべき。	6	6	0	-	現状通り	事業の有効性・効率性・成果について適切 かつ的確に検証し、適正な予算要求・執行 に努める。		地方創生推進事務局	一般会計	(項) 地方創生推進事務局 (大事項) 地方創生の推進に 係る計画認定等に必要な経費	内閣府	- 0025 -	-	-		前回点検から5年	
036	地域再生の推進に必要な経費	平成 1 7 年度	_	280	280 20	09 点検対象外	現状通り	引き続き多角的な観点から検証するなど、より 一層事業の有効性、効率性・成果について適切 かつ的確に検証するべき。	267	269	2	-	現状通り	今後も本制度が有効に活用されるよう。 周 知等、利用促進に取り組むとともに、事業 の進捗状況を把握し、予算の効率的な執行 に努める。		地方創生推進事務局	一般会計	(項) 地方創生推進事務局 (大事項) 地方創生の推進に 係る計画認定等に必要な経費	内閣府	- 0026 -	-	-		令和2年度対象	0 0
037	地方創生応接税制(企業版ふるさと納税)+ 促進事業	普及 平成29年度	-	84	84	72 点核対象外	現状通り	事業の有効性・効率性・成果について適切かつ 的能に検証し、予算の効率的執行に努め、執行 実績を適切に概算要求へ反映させるべき。	45	58	13	-	現状通り	審解級及び審解件数は平成28年度から今泊 全年度にかけ、約41 7種(282 を 197 5億円 一紀2 き約10 1億円)、約4 4種 6028 を 197 一紀2 き約10 1億円)、約4 4種 6028 を 197 法用事例等の周知といった広報の効果も現 れてきていると考える。所見を建まえ、予 質の効率的終行に努める。今後とも、本版 制の更なる活用を達をしまる。 制の更なる活用を進を図るため、地方公共 同体や民配金業等に向けた。制度内容や活 料条例等に係る広報をさらに強化してい (本)		地方創生推進事務 局	一般会計	(項) 地方創生推進事務局 (大事項) 地方創生和推進に 係る計画認定等に必要な経費	内閣府	- 0027 -	-	-		平成30年度対象	0
038	総合特区計画に基づく支援措置等に必要なけ	経費 平成23年度	-	570	570 44	09 点核对象外	現状通り	事業の有効性・効率性・成果について適切かつ 的確に検証し、予算の効率的執行に努め、執行 実績を適切に概算要求へ反映させるべき。	491	454	▲ 38	-	執行等改善	本事業の有効性・効率性・成果について、 引き続きフォローアップを行い実態を把握 するともは、これまでの勢行実積等(例 見ば、利子補給金は、2回目以上の利用や 特区計画の目標を建成した特区における利 用について利子補給機を減した特区における利 形について利子補給機を減した特区における利 とど、予算の効率的な使用にも努めている) も踏まえて予算要条件行った。		地方創生推進事務 局	一般会計	(項) 地方創生推進事務局 (大事項) 地方創生の推進に 係る計画認定等に必要な経費	内閣府	- 0028 -	-	-		令和2年度対象	0

039	総合特区の推進調整に必要な経費	平成23年度	_	10	10 -	Į	点検対象外	現状通り	昨年に続き執行ができなかったことを踏まえ、 各省庁に対し本事業の周知を行うなど、予算の 効率的執行に努めるべき。なお、執行にあたっ では事業の有効性、効率性・成果について適切 かつ的値に検証するべき。	5	5	0	_ #	年度内に改善を検 計	本事業の有効性・効率性・成果について、 引き続きフォローアップを行い実態を把握 するとともに、これまでの執行実績等も踏 まえて予算要求を行った。		地方創生推進事務 局	一般会計	(項) 総合特区推進調整費 (大事項) 総合特区の推進調 整に必要な経費	内閣府	- 0029 -	-	-		令和2年度対象	
040	地方割生推進交付金	平成28年度	-	97, 528	106, 014	90, 984	点検対象外	現状通り	引き続きさけ金事事の効果測定や終証、適切な 交付金活用のためのフォローアップを行い、予 質の効率物紙に努め、執行実額を概算要求へ 適切に反映させるべき。	95, 023	113, 010	17, 986	-	現状通り	交付金事業の効果測定や検証、適切な交付 金活用のためのフォローアップを行い、予 算の効率的執行に努めてまいりたい。	新たな成長推進枠: 27,500 地方割住文付金申請支援 システムの経費について は、令和4年度概算要求 からデジタル庁にで予算 計上。	地方制生推進事務	一般会計	(項) 地方創生權進事務局 (大事項) 地方創生權進事務局 (庆る計圖設定等に必要な経費 (項) 地方創生權進費(大事 項) 地方創生權進費(大事 稅) 地方創生應益費(必要 経費) 地方創生基盤整備事業 推進費(大事項) 地方創生の 推進度のための基盤整備事業に 必要な経費	内閣府	- 0030 -	-	-		平成29年度対象	0 0
041	地方創生拠点整備交付金	平成28年度	-	52, 500	55, 724	19. 404	点検対象外	現状通り	引き続き交付金事業の効果測定や検証、適切な 交付金活用のためめフォローアップを行い、予 第の効率的執行に努め、執行率が低半であるこ とに富恵しながら、執行実績を概算要求へ適切 に反映させるべき。	5, 000	7, 000	2, 000	-	現状通り	交付金事業の効果測定や検証、適切な交付 金活用のためのフォローアップを行い、予 算の効率的執行に努めてまいりたい。	新たな成長推進枠: 2,500	地方創生推進事務局	一般会計	(項) 地方創生推進費 (大事項) 地方創生の推進に必要な 経費 (項) 地方創生基盤整備事業 推進費 (大事項) 地方創生の 推進のため、 を要な経費	内閣府	- 0031 -	-	-		平成29年度対象	0
042	交付金効果検証分析事業	平成30年度	-	100	100	52)	点検対象外	現状通り	事業の有効性・効率性・成果について適切かつ 的確に検証し、予算の効率的執行に努め、執行 実績を適切に概算要求へ反映させるべき。	95	97	2	-	現状通り	地方創生推進交付金事業及び地方創生拠点 整備交付金事業のより一層の適切かつ的確 な検証に努めてまいりたい。		地方創生推進事務 局	一般会計	(項) 地方創生推進事務局 (大事項) 地方創生の推進に 係る計画認定等に必要な経費	内閣府	- 0034 -	-	-		令和2年度対象	
043	地方大学,地域產業創生交付金	平成30年度	-	2, 360	2, 358	1, 315 ,	点検対象外	現状通り	引き続き文付金事業の効果測定や検証、適切な 文付金活用のためのフォローアップを行い、予 算の効率物株行に努め、執行実額を概算要求へ 適切に反映させるべき。	2, 358	2, 508	150	-	現状通り	・疑択された事業については、そのフォ ローアップとして、計・値を開始の単元の現場を の意見交換等と実施し、交付金の表現を の意見交換を実施し、交付金の表現を等に の意見を使きまた。と、大学な事の表現を等に でいるとこう。多様な新規度をある。取場を が中議の関係となる。 ・加えて、多様な新規度変を募るため、 ・加えて、多様な新規度変を募るため、 ・加えて、多様な新規度変を募るが中議局等 中職的は「対し助意を行いながら、約年 解放して対し助意を行いながら、約年 解放する。 は、まを表現を が中議の成を実を行いなが。 が申議のでの表現を が申議の表現を が申議の表現を が申議の表現を が申議の表現を が申議の表現を が申議の表現を が申議の表現を が申載を がり、 が申載を が申載を がし、 が申載を がし、 が申載を がし、 がも がし、 がし、 が申載を がし、 がし、 が申述を がし、 が申述を がし、 がし、 がし、 がし、 がし、 がし、 がし、 がし、	新たな成長推進枠:375	地方創生推進事務局	一般会計	(項)地方創生推進事務局 (大事項)地方創生の推進に (本事研)地方創生の経道に (項)地方創生推進課 (大事項)地方創生和進進に 必要な経費	内閣府	- 0035 -	-	-		令和元年度対象	0
044	スーパーシティの推進に必要な経費	令和2年度	-	1,003	258	217	事業目的が始条約、実際の活動は 調査の要託、これが終了予定なし というはおかしい、調査がエンド レスで続くとは思えないからであ る。スーパーシティ 機悪の 出口 戦略」。あるいは活動が成果を出 べきであうう。	現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、調査委託の結果、 地方創生の観点より本事業がどのような収集に つながるのか等、説明の工夫をするべき。	300	351	51	-		本事来は、データ連携基盤の構築などスーパーシティ構想の取扱を加速化させるもの であり、その成果の共有や優良等例の全国 への機関側に対している。なお、スーパーンティ構想の全国への返透具合等 を踏まえつつ、出口戦略についても検討し ていく。		地方創生推進事務局	一般会計	(項) 地方創生推進事務局 (大事項) 地方創生の推進に 係る計画認定等に必要な経費	内閣府 新2	- 0004				前年度新規	0
045 :	総合戦略に基づく重点施策広報事業	令和2年度	-	50	20	20	大変重要な事業であることは間違いない。ただし「関係」口」のコンセプトが東京在仕事に伝わる、評価するできてあるう。その上で、新型コロナ間の影響を確認しつつ、事業展開の今後を再考する必要がある。	現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、多角的な観点から 検証するなど、より一層事業の有効性・効率性 について適切かつ的確に検証するべき。	20	50	30	-	現状通り	所見を踏まえ、ウェブサイトのアクセス解ら 新経果や移住・広告等の専門的な観点から 多角的に事業を検証し、コロナ値における 東京圏屋任者の地方移住の間心をより一層 高める効果的なアプローチとなるよう、事 果内容の改善を図る。	1	地方創生推進事務 局	一般会計	(項) 地方創生推進事務局 (大事項) 地方創生の推進に 係る計画認定等に必要な経費	内閣府 新2	- 0005				前年度新規	0
046	都市再生推進経費	平成28年度	-	70	130	109	点検対象外	現状通り	一者応札の現状について、引き続き参入可能な 事業者の事前関査及び参入要件の緩和を検討す るなど、一者応札の是正に努めること。また、 事業の有効性、効果しついて適切かつ 的確に検証し、予算の効率的執行に努め、執行 実績を適切に概算要求へ反映させるべき。	70	97	27	-	現状通り	一者応札の現状について、参入可能な事業 者の事前調査及び参入要件の緩和を検討す るなど、一者応札の悪正に努める。 また、事業の対性、効率性・成果を適切 に検証するとともに、予算の効率的執行に 努める。		地方創生推進事務局	一般会計	(項) 地方創生権進事務局 (大事項) 地方創生を推進事務局 係る計画認定等に必要な軽費	内閣府	- 0158 -	-	-		平成29年度対象	0
047	産業温度に係る情報収集・情報発信の充実法化 に必要な経費	,平成30年度	-	357	477	403 ,	点検対象外	現状通り	度素適度情報センターは世界過度や度素適度に 関する科学的・技術的地質に基づいた。情報提 使や人材有成のための総合的対象とは、直接を 置づけられており、国産を投入し運営等を行っ ていることからも、引き続きフトカーカル及びア ウトブットについてその効果と測定できる中長 期的な目毎を設定するよう検討すべき。 また、一者の礼の現状について、引き続き争入 可能な事業を向事新期発及び多、美子の最和 検討するなど、一者の礼の是正に努めること。	445	465	20	-	現状通り	引き続き、運営状況を指まえた効果の測定 に関して整計する。 また、専門的な利息が必要となることか ら、結果的に一者応札となっているが、引 き続き、その要因等を分析し改善に努めて いく。		地方創生推進事務局	一般会計	(項) 地方創生推進事務局 (大事項) 地方創生地推進に 係る計画認定等に必要な軽費	内閣府	- 0159 -	-	-		令和元年度対象	
048	特定地域づくり事業の推進に必要な経費	令和2年度	-	500	500	9	活動実績が△。見直す必要がある。とくに1/2字での範囲で地方公 共成的が支援した他の1/2字で付金を 評価が支援した他の1/2字を付金を 評価する必要があると思われる。 この手種をふまえて、今後の方 向、この事業の道筋を再考するべき であろう。	現状通り	外部有護者の所見を指まえ、多角的な報点から 検証するなど、より一層事業の有効性・効率性 について適切かつ的機に検証するべき。	500	500	0	-	現状通り	今後は顕楽量を用いて、プロック説明会か す次シライン提明会、顕差研究を進した好事 例の機関形を図り、特に新たな販売推進を 通して前機即を図り、特に新たな販売推進を 通して前機即に組合の設定件数を理加点の効 基とみに近づけを実施し、動業検送を当める。 まるかに近づける実施し、動業検送を当める。 まるかに近づける実施し、動業検送を当める。 まるかに近づける実施したが、 まるが、近世のの参加が対象である。 まを見加している。 まを見加している。 まを見加している。 では、 がまたが、 のの連が対象である。 では、 がまたが、 のの連が対象である。 では、 がまたが、 のの連が対象である。 のの連が対象である。 できない、 のの連が対象である。 のの連が対象である。 のの連が対象である。 のの連が、 のので、 のの連が、 のの連が、 のの連が、 のの連が、 のの連が、 のの連が、 のの連が、 のの連が、 のの連が、 のの連が、 のの連が、 のの連が、 のの連が、 のの連が、 のので、	新たな成長推進枠:50	地方創生推進事務局	一般会計	(項)特定地域づくり事業権 進費 (大事項)特定地域づく リ事業の推進に必要な経費	内閣府 新2	- 0014	-	-		前年度新規	0
1	施策名: 8. 科学技術基本計画の策定・推進					·													(項) 対学は歩・イノベー	<u> </u>						
049	原子力政策の検討及び適切な情報発信等	平成13年度	-	127	127	61	点検対象外	現状通り	引き続き専門性の高い分野の入札に関しては、 参入可能な事業者の事前調査及び参入要件の緩 和を検討するなど、一者応札の是正に努めるこ と。	128	139	11	-	現状通り	公募の際は、事業者への声がけ等により周 知徹底するとともに、入札要件の緩和や入 札説明会において事業内容等を丁寧に説明 すること等により、一者応札の是正に努め る。	原子力委員会ホームページ運用等経費について は、令和4年度概算要求 からデジタル庁にて予算 計上。 新たな成長推進枠:7	科学技術・イノ ベーション推進事 務局	一般会計	(項)科学技術・イノベーション政策費 (大事項)科学技術・イノベーション政策の企画立案等に必要な経費 (項)科学技術・イノベーション性連帯務局 (大事項)科学技術・イノベーション政策の企画立案等に必要な経費	内閣府	- 0037 -	-	-		平成29年度対象	0 0
050	戦略的イノベーション創造プログラム (エネルギー分野、次世代インフラ分野及び地域資源分野)	平成26年度	_	29, 397	29, 397	29, 228	点検対象外	現状通り	引き続き、過去の有識者の所見を踏まえ、各府 省の協力を得て、アカウンタビリティの質の向 上に努めること。	28, 000	28, 000	0	-	現状通り	本事業で実施している各課題のアウトブットやアウトカムについて、課題ごとに記載しているときもに、責金の満れ、費目・ 途、支出先上位(0者リストについても課題でとに下れてもにが、アカウンタビリティの質の向上に努めている。	新たな成長推進枠:2,800	科学技術・イノ ベーション推進事 務局	一般会計	(項)科学技術イノベーション創造推進費(大事項)科学技術イ/ベーション創造推進 に必要な経費	内閣府	- 0038 -	-	-		平成30年度対象	0 0
051	科学技術イノベーション創造推進費 (健康・医療分野)	平成26年度	-	17, 500	17, 500	17. 500	点検対象外	現状通り	過去の有識者の所見を踏まえ、事業の適切な進 接管理、予算の効率的かつ効果的な執行に努め ること。	17, 500	17, 500	0	-	現状通り	所見の通り、引き続き、事業の適切な進捗 管理、予算の効率的かつ適正な執行に努め ることとする。	新たな成長推進枠:1.750	科学技術・イノ ベーション推進事 務局	一般会計	(項) 科学技術イノペーション創造推進費 (大事項) 科学 技術イノペーション創造推進 に必要な経費	内閣府	- 0039 -	-	-		令和2年度対象	0 0
052	官民研究開発投資拡大プログラム (PRISM)	平成30年度	-	11, 900	11, 000	10, 991	点検対象外	現状通り	予算配分楽の検討にあたっては、第二者評価を 行う審査会を設置し、年度ごとの効果を検証す あなど、事業を効率的、効果的に運営するため の取組かが見受けられる。 動造かが見受けられる。 動きなの公開プロセズでの指摘を踏まえ、引き続 き、事実の値切に運営者、予算の効率的かつ 効果的な執行に変めること。	10,000	10, 000	0	-	現状通り	今後も、第三者による評価を踏まえて、事 来の適切な進捗管理、予算の効率的かつ効 果的な執行に努める。	新たな成長推進枠:1,000	科学技術・イノ ベーション推進事 務局	一般会計	(項)科学技術イノペーション創造推進費 (大事項)科学技術イノペーション創造推進 技術イノペーション創造推進 に必要な経費	内閣府	- 0040 -	-	-		令和元年度対象	
1	施策名: 9. 遺棄化学兵器の廃棄処理の実施					1	前回の事業評価時同様に、事業の																			
053	遺棄化学兵器廃棄処理事業経費	平成11年度	_	53, 974	42, 065	31. 101	もつ特殊性に加えて、中国国内で 行われる特殊性もあり、日本企業 が受注する部分について、できる 限り効率性を追求することが求め 時れる。 は、のでは、国 に優別の契約について、国 に優別担行為の活用、1者なれへ の対策などを検討して欲しい。	現状通り	外部有識者の所見を請まえて、より一層、効率 的な経費の執行に努めるとともに、執行実績を 概算要求に適切に反映させること。	50, 085	62, 976	12, 891	-	現状通り	外部有識者及び行政事業レビュー推進チー ムの所見を踏まえ、より一層、効率的な経 費の執行に努め、執行実績を概算要求に適 切に反映させる。		遠葉化学兵器処理 担当室	一般会計	(項) 遺棄化学兵器廃棄処理 事業費(大事項) 遺棄化学兵 器廃棄処理事業に必要な経費	内閣府	- 0041 -	-	-		前回点検から5年	0

施策名: 10. 防災に関する施策の推進																			
054 防災に関する普及・啓発に必要な経費	昭和57年度 — 459	459	459 点検対象外	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の適切 かつ効率的な執行に努めること。	403	472	69 -	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の 通切かつ効率的な執行に努める。 新たな成長権進粋:92 政策統括官(防災 担当)	一般会計	(項) 防災政策費 (大事項) 防災基本政策の企画立案等に	内閣府	- 0042 -	-	-		平成30年度対象	0
055 国と地方の防災を担う人材の育成に係る経費	平成25年度 — 174	174	160 点検対象外	現状通り	引き続き、過去の有識者の所見を踏まえ、充実 した研修を実施するとともに国民が研修の成果 を具体的に判断できるように努めること。	115	135	20 -	現状通り	所見を踏まえ、更に充実した研修となるよう別のるとともに、国産が研修成果を具体 に当順できる手法について、有趣者からの ご意見も聴きながら検討していく。	一般会計	必要な経費 (項)防災政策費(大事項) 防災基本政策の企画立案等に 必要な経費	内閣府	- 0043 -	-	-		令和元年度対象	
056 国際防災協力の推進に必要な経費	平成10年度 — 248	248	アウトカムが不明確、各国に日本 の防災に係るノウハウを伝えるの であれば、3年等期限を区切って実 施すれば返りる。また、各国では、 1872年の一般では、1872年の 2872年の一般では、1872年の 2872年の一般では、1872年の 1872年の一般では、1872年のから、 1872年のから、 1872年のから 1872年のから 1872年のから 1872年のから 1872年のから 1872年のから 1872年のから 1872年のから 1872年のから 1872年のから 1872年のから 1872年の 1872年の 1872年の 1872年の 1872年の 1872年の 1872年の 1872年の 187	現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、引き続き事業の有 効性、効性を、成果について動切かつ分離に核 証し、予集の効果的かつ効率的な執行に努める こと。	248	246	▲ 2	現状通り	我が国はこれまで国連防災世界会議におい て 1446的双手移動 の効りまとかを主導す るなど、世界者間での 15920点性 1.1 取り組みできているが、まが国の効果 1.5 を実現し、双手を辿り取り出る。 を実現し、双手に辿り駆射社会にしていく ためには、38等の短期間で伝えるだけで は不十分であり、規機的な働きかけが不可	一般会計	(項) 防災政策費 (大事項) 防災基本政策の企画立案等に 必要な経費	内閣府	- 0044 -	-	-		前回点検から5年	
057 災害復旧・復興に関する施策の推進に必要な経 費	· · 平成7年度 — 64	84	22 点検対象外	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の適切 かつ効率的な執行に努めること。	53	163	110 -	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の 適切かつ効率的な執行に努める。 新たな成長推進枠:115 設策統括官(防災 担当)	一般会計	(項) 防災政策費 (大事項) 防災基本政策の企画立案等に 必要な経費	内閣府	- 0045 -	=	-		平成29年度対象	
058 被災者支援に関する総合的対策の推進経費	平成25年度 — 636	87	11 点検対象外	現状通り	過去の有識者の所見を踏まえ、指針・ガイドラ インを一定期間軽過後にレビューすることで有 効性を確認することに努めること。また、一者 成礼となってしまった案件については、その要 図をよく分析の上、改善策を講じること。	216	103	▲ 113 -	現状通り	指針・ガイドラインの有効性の向上に努め る。一者忘礼となっている業件について は、その要面を分析し、改善に努める。	一般会計	(項) 防災政策費 (大事項) 防災基本政策の企画立案等に 必要な経費	内閣府	- 0046 -	-	-		令和元年度対象	
059 地震対策等の推進に必要な経費	平成 1 2 年度 — 536	508	453 点檢対象外	現状通り	引き続き、一者応札となっている案件について は、その要因をよく分析の上、改善策を講じる こと。	514	664	150 –	現状通り	一者応札については、引き続き、余裕のあ る公示期間の設定や入札説明金の開催等、 新たな成長推進枠:189 数業統括官(防災 担当)	一般会計	(項) 防災政策費 (大事項) 防災基本政策の企画立案等に 必要な経費	内閣府	- 0047 -	=	-		平成30年度対象	
060 総合防災情報システムの整備経費	平成7年度 — 54	32	53 点镜对象外	現状通り	過去の有識者の所見も踏まえて、総合防災システムの機能が適切に実施されているが確認し、 予算の適切かつ効率的な執行に努めること。	20	0	▲ 20 -	現状通り	適去の有識者の所見も踏まえ、今後の展望 物質調達・輸送限整等支 について検討するとさもに、総合的双ジス 様システムの経費につい テムの機能が受別に実施されているが確認 (・ 条和4 年報票 要求 し、予算の適切かつ効率的な執行に努め る。	一般会計	(項) 防災政策費 (大事項) 防災基本政策の企画立案等に 必要な経費	内閣府	- 0048 -	-	-		令和元年度対象	
061 非常災害時発生に伴う現地災害対策等に要する 経費	平成 1 2 年度 — 183	2, 395	882 点検対象外	現状通り	引き続き、一者応札になった案件については、 その要因をよく分析の上、改善策を講じるこ と。	77	58	▲ 20 -	現状通り	一者応札となっている条件については、そ の要因を分析し、改善に努める。 予備費 (2.212百万円) 設策統括官(防災 担当)	一般会計	(項) 防災政策費 (大事項) 防災基本政策の企画立案等に 必要な経費	内閣府	- 0049 -	=	-		平成29年度対象	
062 災害対策本部予備施設等の維持管理に要する経 費	平成12年度 — 110	110	100 点検対象外	現状通り	引き続き、災害対策本部予備施設の維持管理の 「適切性」の精査等について留意されたい。ま た一者応札については、その要因を分析の上、 改善策を講じること。	100	91	A 9 -	現状通り	災害対策本部予備施設等の維持管理等にあ たっては、業務内容を構造し、服策要求に 反映させたところ。また、一名が私につい ては、要因を分析し、対策を講じる。	一般会計	(項)防災政策費(大事項) 防災基本政策の企画立案等に 必要な経費	内閣府	- 0050 -	=	-	= =	平成29年度対象	
063 被災者生活両難支援法施行に要する経費	平成 1 1 年度 — 600	19, 529 7.	このレビューシートで示された情報では、本事業を搭価することは問題、災害が生した場合、住宅が 会場等した住民で支援金を給付す る場合、企業が必要になったからから 922 没者への予めい選になったか、 が、機能を辿りの支配が必要がある リカを検定する機能に基づかを リカを検定する機能に基づかる トカム指摘が作成されるべきであ る。	現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、引き続き事業の制度内容について適切かつ的様に検証し、予算の効果的かつ効率的な執行に努めること。	600	600	0 -	現状通り	予備費 (8,205百万円) (反映状況の様況) - 被災者生活再建支援制 度の概要 - 被災者生活再建支援制 度の概要 http://www.boussi.go.jp / taisaku/seikatsusaiken / poff/140f22ayiou_pdf 可以	一般会計	(項) 防災政策費 (大事項) 防災基本政策の企画立業等に 必要な経費	内閣府	- 0051 -	-	-		前回点検から5年	0
南海トラフの巨大地震及び首都直下地震に関す 064 る応急対策活動の具体計画策定等検討経費(開船船を活用した医療機能の実証訓練経費)	平成24年度 — 154	193	126 点検対象外	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の適切 かつ効率的な執行に努め、一者応札について は、要因をよく分析の上、改善策を講じるこ と。	83	125	42 -	現状通り	引き続き、事業の適切な連修管理を行い、 誘性性を確保した契約を行うことにより予 第の効率的かつ適正な時代に対いては、ホーム 応札となっている条件については、ホーム ページへの場所による市場係的度で(参考 見規模性体制)の実施など入札条件の積極 的な情報提供体制)の実施など入札条件の積極 的な情報提供体制の実施など入札条件の積極 余部のある公示期間の設定等を行い、改善 に努める。	一般会計	(項)防災政策費(大事項) 防災基本政策の企画立業等に 必要な経費	内閣府	- 0052 -	-	-		平成30年度対象	
065 防災計画の推進経費	平成24年度 — 10	30	22 点検対象外	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の適切 かつ効率的な執行に努めること。	9	9	0 -	現状通り	事業の適切な運停管理、予算の適切かつ効 率的な執行に努める。 担当) 起当)	一般会計	(項)防災政策費(大事項) 防災基本政策の企画立案等に 必要な終費	内閣府	- 0053 -	-	-		平成30年度対象	
066 社会全体としての事業継続体制の構築推進経費	平成26年度 — 68	33	37 点検対象外	現状通り	過去の有談者の所見も踏まえ、今後の展望について検討するとともに、引き続き、効果的・効率的な事業の実施に努める。	23	42	19 -	現状通り	有識者の所見も踏まえ、今後の展望につい て検討するとともに、引き続き、効果的・ 効率的な事をの実施に努める。	一般会計	(項) 防災政策費 (大事項) 防災基本政策の企画立案等に 必要な経費	内閣府	- 0054 -	=	-		令和2年度対象	
067 災害教助等に要する経費	平成25年度 - 11,310	22,500 17.	「災害機助資等負担金は、災害に期し、現実に動助を必要とする者に対し、現実に動助を必要とする者に対し、記念を参加を要素するものである。 をはないます。一位間についません。 をはない、一位間についません。 をはない、一位間についません。 が設定できた。これと同様に、数まての経験から類型としてはない。これまての経験がの経転になせまない。 「火雪帯をの金融にはなせきない。」 「火雪帯を発射金は、対容(関・ 「火雪帯を発射金は、対容(関・ 「火雪帯を発射金は、大容(関・ 大をしてい、)一道脈に対する・ の形成形の必要はは、対容(関・ がた、コストの形成帯の点形にはない。」一道脈に対する・ がた、コストの形成帯の点形にはない。 がた、コストの形成帯の点形にはない。 がた、コストの形成帯の点性にない。 ああり「コストの所減帯の点性に対する・ あるり「コストの所減帯の点性にない。」 ではない。」、上断定することはできない。と断定することはできない。」と断定することはできない。	現状通り	が部有識者の所見を踏まえ、引き続き事業の制度内容について適切かつ的確に移証し、予算の効果的かつ効率的な執行に努めること。	3,530	3, 530	0 -	现状通り	引き続き、事業の制度内容について適切か つ砂酸に検証し、予算の効果的かつ効率的 を執行に努める。 記載統括官(防災 担当)	一般会計	(項) 防災政策費 (大事項) 防災基本政策の企画立案等に 必要な経費	内閣府	- 0055 -	-	-		前回点検から5年	
施策名:11. 原子力災害対策の推進													I						7
068 原子力災害対策事業	平成25年度 - 4,056	5,090 4.	直執行と共に、間接補助が認められている根拠が不明確。D.E.Fの民間事業をの創せは、ほぼ同場と認めたるから、D.C.コルで直執が大きることで、B.C.は動きを交付することで、B.C.とが表が、行政コストが利率できる。B.C.の・利益の社会観光できまれているから、その古れているから、その古れているから、その古れているから、その古れているから、そのとではないが、B.C.との・利益の社会観光では、対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対	現状通り	が部有選者の所見を踏まえ、引き続き専門性の 悪い分野の入札に関しては、参入可能な事業者 の事前頭是などや人業件の経路を検討するな ど、一者応札の是正に努めること。	0	0	0 -	現状通り	D. E. Fは民間事業者としての属性は同一であるが、本事業は、著事実施主体(A. B. C.) が哲学さら歴記がする企業であることから、事業実施主体を通り、このでは、日本ので	一般会計	(項)原子力災害対策費(大事項)原子力災害対策に必要な経費	内閣府	- 0056 -	-	-		前回点検から5年	0

									引き続き、専門性の高い分野の入札に関して						引き続き、入札案件の積極的な情報提供を		NAME OF THE PARTY	ネルギー対策特	(項) 原子力安全規制対策費							\Box
069	原子力発電施設等緊急時安全対策交付金	昭和55年度	_	11, 673	11, 268	10,338 点検対象外		現状通り	は、参入可能な事業者の事前調査及び参入要件 の緩和を検討するなど、一者応札の是正に努め ること。	8, 792	16,	243 7, 45	2 -	現状通り	引き続き、入札案件の積極的な情報提供を 継続するとともに、事業の計画的かつ適正 な予算執行に向け検討していく。	新たな成長推進枠: 4,840	政策統括官 (原子 力防災担当)	会計電源開発促	(大事項)原子力の安全規制 対策に必要な経費	内閣府	- 0057 -	-	=		平成30年度対象	0
070	原子力防災体制等構築事業委託費	平成29年度	-	84	46	11 点検対象外		現状通り	引き続き、参入可能な事業者の事前調査及び参 入支件の緩和等を検討するなど、一者応礼の是 正に努めるとともに、事業の計画的かつ適正な 予算執行に努めること。	22		23	1 -	現状通り	公募案件の周知を行っているが、引き続き、複数の事業者にとって応札可能なものとなるよう更なる検討を行っていく。		政策統括官(原子 力防災担当)	会計電源開発促	(項)原子力安全規制対策費 (大事項)原子力の安全規制 対策に必要な経費	内閣府	- 0058 -	-	-		平成30年度対象	
071	原子力防災研修事業等委託費	平成29年度	_	368	368	314 点検対象外		現状通り	一者応札の現状について、引き続き参入可能な 事業者の事前調査及び参入要件の緩和を検討す るなど、一者応札の是正に努めること。	431		435	4 -	現状通り	入札説明会の開催や競争性を高めるために 公募来件の周知を行うとともに設計仕株書 を公開して参入の容易化を行っているが、 引き続き改善策を検討する。		政策統括官 (原子 力防災担当)	会計電源開発促	(項)原子力安全規制対策費 (大事項)原子力の安全規制 対策に必要な経費	内閣府	- 0059 -	-	-		平成30年度対象	
072	原子力災害時避難円滑化モデル実証事業	平成30年度	令和4年度	1, 500	1, 467	1, 185 点検対象外		現状通り	引き続き、参入可能な事業者の事前調査及び参 入要件の緩和等を検討するなど、一者応札の是 正に努めるとともに、事業の計画的かつ適正な 予算執行に努めること。	1,000		500 🛦 50	0 -	現状通り	引き続き、入札案件の積極的な情報提供を 継続するとともに、事業の計画的かつ適正 な予算執行に向け検討していく。		政策統括官(原子 力防災担当)	会計電源開発促	(項) 原子力安全規制対策費 (大事項) 原子力の安全規制 対策に必要な経費	内閣府	- 0061 -	-	-		令和元年度対象	0
	施策名:12.沖縄振興に関する施策の推進						市町村事業のそれぞれ																			
073	沖縄振興交付金事業推進費	平成 2 4 年度	令和3年度	101, 356	103, 571	法ロジスター は 101.974	線が、評価の理論や方 比ピデンスペースド、 デル)に関したものか、 対が設定する成果指標 認定しているのか。(3) 初事業の評価につい、 でいるのか。(3) が高速の計価につい、 でいるのか。(3) が高速の計価につい、 でいるのか。(3) が表達の計価につい、 でいるのか。(3) が表達の計価についるのか。(3) ではるのか。(3) ではるのか。(3) ではるのか。(3) ではるのか。(3) ではるのか。(3) ではるのか。(4) が対する「配達」の有効 きるはずである。	現状通り	外部有護者の所見を踏まえ、多角的な製点から 核証するなど、より一層事業の有効性・効率性 について適切かつ的確に検証するべき。	98, 102	98,	102	0 -	現状通り	沖縄展現文付金を活用した事業に係る成果 目標の設定しいては、事業実施体が、 可能な振り定量的に目標を設定するよう等 のており、文件申請時における事業の等 とともに、成計算機の要と指導を確認し、 を取る。 のであり、大きない。 のであり、 のでか。 のであり、 のでか。 のでか。 のでか。 のでか。 のでか。 のでか。 のでか。 のでか。	新たな成長推進枠: 10,996	政策統括官 (沖縄 政策組当) 沖縄張興局	一般会計	(項)沖縄振興交付金事業推 進費(大事項)沖縄振興交付金事業推 金申業の推進に必要な軽費	内閣府	- 0062 -	-	-		最終実施年度	0
074	沖縄における鉄軌道等導入課題検討に必要な 費	軽 平成24年度	令和3年度	100	100	集日付属 (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本) (基本)	存する。 のが強い対対では、 のが強いが対している。 では、 のでの免疫を着や がは、 のでの免疫を着や がは、 のでの免疫を着や がは、 のでの免疫を着や がは、 のでの免疫を を表す。 のでの免疫を での、 のでの、 のでの、 のでの、 のでの、 のでの、 のでの、 のでの、 のでの、 のでの、 のでの、 のでの、 のでの、 のでの、 のでの、 のでの、 のでので、 のででで、 のででで、 のでででで、 のででで、 のでででででででででで	現状通り	外部有議者の所見を踏まえ、多角的な観点から 検証するなど、より一層事業の有效性 - 効率性 について適切かつ的確に検証するべき。	100		100	0 -	現状通り	所見を踏まえ、多角的な観点から検証する など、より一層事業の有効性・効率性につ いて適切かつ的様な検証に努める。		政策統括官 (沖縄政策担当)	一般会計	(項)沖縄政策費 (大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	内閣府	- 0063 -	-	-		最終実施年度 C	>
075	沙褐振興推進調查費	平成24年度	令和3年度	50	54	法律で義務づ なぜ、その政 行わないのか 1 2 年度から	がは毎年、政策評価を づけられ行っている。 政策評価のスキームで か。この頭を事業20 らでわざわざ予算を 意味を聞いたい。	現状通り	外部有識者の所見を習まえ、多角的な製点から 検証するなど、より一層事業の有効性・効率性 について適切かつ的確に検証するべき。	40		40	0 -	現状通り	改装評価については、内閣府の方針で原則 ら年に一度とむっており、 点核の即は適切 に対しているとい、本事は、平成2 4 年度以降の中純銀門は他の下で強される 競技策への反映を経験の大・経事される必要な収 者を実施するものであり、必要かか適切を 発していても適切かの関連に関めてまた、事業の有効で、効率性 についても適切かの制度に関めてまた。		政策統括官 (沖縄政策担当)	一般会計	(項) 沖縄振列推進調査費 (大事項) 沖縄振興推進調査 に必要な経費	内閣府	- 0064 -	-	-		最終実施年度 С	>
076	公立文教施設整備に必要な経費	昭和47年度	-	7,996	7, 205	点に かって を かって を かって も で も で も を かって を を かって を を かって が の で も を の で も の で も を も の り の り の り の り の り の り の り の り の り の	度の執行率が低かった 説明が必要ではない。 間の見込みを実能が上 財政にある。 の他の事業数の信仰 でなのではないか。 00%もしくはそれに近 るところについてもはないか。 でもころについてはないか。	现状通り	外部有護者の所見を指まえ、多角的な軽点から 検証するなど、より一層事業の有効性・効率性 について適切かつ的確に検証するべき。	7, 996	5.	000 ▲ 2.99	6 -	現状通り	・配の執行率が低い項由は、自治体内の予算 上の確長度や高齢等により、年度を跨角点の 特別報が見込め内特別 ・一般をでした。このでは、 ・一般を表していて誤りがあった。 ・一般を表しないではいる。 ・一般を表しないでは、 ・一般を表しないでは、 ・一般を表しない。 ・一般を表しない。 ・一般を表しない。 ・一般を表しない。 ・一般を表しているが、事業のは、 ・一般を経過して事業が含まれていない。 ・一般を経過して事業が含まれていない。 ・一般を経過して事業が含まれていない。 ・一般を経過して事業が含まれていない。 ・一般を経過しているが、事業のに対す。 ・一般を経過しているが、 ・一般を表しているが、 ・一般を表しているが、 ・一般を表しているが、 ・一般を表しているが、 ・一般を表しているが、 ・一般を表しているが、 ・一般を表しているが、 ・・一般を表している。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		沖縄張興局	一般会計	(項)沖縄教育振興事業費 (大事項)公立文教施設整備 に必要な経費	内閣府	- 0065 -	-	-		最終実施年度	0
077	医師番科医師等の派遣に必要な経費	昭和47年度	-	2	2	題ないもかを ・	の表義等については関 と思われる。 能いようであるが、予 在な水準であるといえ なるというであるといえ は2名とかおられない が、図では沖縄の経過を 経過程のであるが、 経過程のである。 本記を を れている。 を もれぞれまない。 を を はでは、 を を はでは、 を を はでは、 を を はでは、 を を はでは、 を を はでは、 を を に を を に を を に を を に を を に を に を を に を を に を に を に を に を に を に を に を に を に に に に に に に に に に に に に	現状通り	外部有識者の所見を指まえ、事業実施省庁と権限を明確化したうえで、実施省庁と連携して、事業の進歩を的確に形態し、より一層事業の有効性・効率性・成果について適切かつ的確に検証するべき。	2		2 🔺	0 -	現状差り	・ 執行率について、特にや和2年度は、新 型コロナウイルスの影響(実効率等監査や が、本の派遣日数減により執行等かには、最大 最大なったが、軽揮実業においては、最大 最大なったが、軽揮実業においては、最大 最かなが、整理実実においては、最大 最かなが、単立となりでは、単立となりでは、 を持24日)では、一直をのませた。 で、重金の点性にあび条件等を考慮に入れ で、国の事性とあび条件を考慮に入れ している。 で、国の事性とあび条件を考慮に入れ して、一定がで、単二をは して、一定が、医師ので、となって にて一元的に行っている。 で、一定が、医師ので、となって にて一元的に行っている。 で、一定が、手供を関係を にて、一定が、手供を で、まま、事業を贈る方とは様を まえ、事業を贈る方とは様を まえ、事業を を考え、表現に のの選挙状文の情報となりませた。 まえ、事業を の選挙状文の音がない。 の選挙状文の音がない。 の選挙状文の音がない。 の選挙状文の音がない。 の選挙状文の音がない。 の選挙状文の音がない。 の選挙状文の音がない。 の選挙状文の音がない。 の選挙状文の音がない。 の選挙状文の音がない。 の選挙状文の音がない。 の選挙状文の音がない。 の選挙状なの音がない。 の選挙状文の音がない。 の選挙状で、 の選挙を の の の の の の の の の の の の の		沖縄振興局	一般会計	(項) 沖縄保健衛生諸費 (大 事項) 医師歯相医師等の派遣 に必要な経費	内閣府	- 0066 -	-	-		前回点検から5年	
078	沖縄北部連携促進特別振興対策特定開発事業	費 平成24年度	令和3年度	2, 619	2, 955	は理解した。 どに関して 関連関語が表して の対策とし入し 室はなほとに入したで りにも元がえ りできる。	評価を行っていること ・予算の使用、入札な 難いことも確認した。 導北部連携促進特別接 規点での10年の成果 いるとは思えない。公 ・売布の変増、適 ・売布の変増、あま で説明力に欠ど。あま で説明力に欠ける。 よい説明責任に挑戦する ・変の中間目標の達成は	現状通り	外部有議者の所見を踏まえ、事業実施省庁と権限を明確化したうえて、実施省庁と連携して、 事業の基準を的確に出版し、より一層事業の有 効は、別権は、成果について適切かつ的権に接 証するへき。	2, 619	2,	619	0 -	現状通り	所見を踏まえつつ、事業実施省庁と連携 し、より一期事業の有効性・効率性・成果 を連続に把握する方法を検証できるよう、 男のてまいりたい。		沖縄振興局	一般会計	(海)沖縄北部連携促進特別 振興対策特定開発事業推進費 (大事項)沖梯北部連携促進 特別振興対策に係る特定開発 事業の推進に必要な軽費	内閣府	- 0067 -	-	-		最終実施年度	
079	(建設海岸) 海岸事業調査費	昭和47年度	-	3	0	困難ではなない ・令が、このでは ・のが、このい ・のが、このい ・のが、このい ・のでは ・のでは ・のでは ・のでは ・のでは ・のでは ・のでは ・のでは	いか。 変は未執行となってい 性、効率性、有効性の ての評価欄にはいるの がなされていての説い 株事情に記載されていないの の調で評価でいます。 で記載されていないので あないかないので、 のでは、 ので	現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、辛業実施省庁と権 限を明確化したうえで、実施省庁と連携して、 辛業の基準をが開生に担信し、とり一層事業の有 効性・効率性・成果について適切かつ的確に検 証するべき。	3		3	0 -	現状通り	点検・改善の評価欄については、ご所見を 譲まえ改善した。 沖軽展列予節の仕組み(内閣府の役割、事 実施名庁との連携)について、備考欄に 記載した。 人のご所見を請求え、中間目標の達成に け、引き続き事業の連修状況の把握に努め たい。		沖縄振興局	一般会計	(項) 沖縄開発事業費 (大事項) 海岸事業に必要な経費	内閣府	- 0068 -	-	-		前回点検から5年 〇	>
080	(港湾海岸) 海岸事業調査費	昭和47年度	-	4	4	困難ではない ・企画競争入 4 か応じていた あるが、競争	入札について、1者し ただいていないようで 争性を確保する工夫の いか(効率性の項目に	現状通り	外部有限者の所見を踏まえ、事業実施省庁と権 関を明確化したうえて、実施省庁と連携して、 関を明確化したうえて、実施省庁と連携して、 対性、効単性、原集について適切かつ的権に検 証するべき。原集について適切かつ的権に検 証するべき。	4		4	0 -	現状通り	中無無限予算の仕組み (同額所の改制、 実施省庁・の連携) について、備予欄に 記載した。 にはいける協学性の確保につい では、類似案件等を参考に改善を図って参 が出版者を経済を受けてある。 が出版者を必ずなのである。 が出版者を必ずなのである。 では、引き続き等素の進歩状況の把握に努め だと、		沖縄振興局	一般会計	(項)沖縄開発事業費(大事項)海岸事業に必要な経費	内閣府	- 0069 -	-	-		前回点検から5年 〇	>

															1					ı		1		r	
081	ぶ道施設整備に必要な経費	昭和47年度	-	2, 800	3, 262	3. 098	・厚生労働省の資料を見ると、沖 環県の耐震化率は全国的にみて遅 視気験なあるようであるが(「水 道施設の耐震化率が本土と比べ低 事であることを強いことの何 策である)、との信 策で工夫は考えられないか。	現状通り	外部有識者の所見を請まえ、事業実施省庁と権 限を明確化したうえで、実施省庁と連携して、 事業の進捗を的値に把握し、より一層事業の有 効性・効率性・成果について適切かつ的確に検 証するべき。	3, 300	2. 8	00 ▲ 50	0 -	現状通り	外部有識者及び行政事業レビュー推進チー よの所見を踏まえ、事業実施省庁と連携を 密にし、事業の連捗状況の的様な把握を行 うとともに、耐震化率の更なる向上に向け た対策の検討及び事業の有効性・効率性・ 成果について適切かつ的確な検証に努め る。		沖縄振興局 -	一般会計	(項)沖縄開発事業費 (大事項) 水道施設整備に必要な経費	内閣府	- 0070 -	-	-	 最終実施年度	0
082	1業物処理施設整備に必要な経費	昭和47年度	-	1, 340	1, 350	1, 049	- 一級販売物リサイクル車の目標 最終年度の目標の速度は固難では ないか。 ・「点路・改善結果」において、 「地域計画において設定した3 R 地域とした3 R 地域とした3 R 地域のための目標の速域状況については、支出先において、事後評価 を行うとあるが、目標最終年度 の目標変が未遂である場合に は、可能なかぎり要因分析を期待 したい。	現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、事業実施省庁と権 限を明確化したうえで、実施省庁と進発して、 事業の進歩をが随に書程し、より一層事業の者 効性・効率性・成果について適切かつ的確に検 証するべき。	1, 340	1, 2	06 ▲ 13	4 -	現状通り	・最終年度の目標達成が未達の場合には、 沖銀県や事業施省庁と連携し、要因の把 類に努める。 ・事業の進齢把握や、右効性・効率性・成 果について適切かつ的確な検証に努める。		沖縄張興局 -	一般会計	(項) 沖縄開発事業費 (大事項) 廃棄物処理施設整備に必要な経費	内閣府	- 0071 -	-	-	 前回点検からも	5年 O
083	1. 14で経里かな都市空間の形成等のための 関事業に必要な経費	面營 昭和47年度	-	3, 562	4, 262	4, 253	アクトカム(国金や圏の利用者湯足 産名年度物に上する。10分 定の機能を伺いたい、何故、89% 以上か、事名(例すで最重かな) 市立間の形成等のたかの国金が 再業に必要な経緯するぐきは、公園 の間のである。 のでは、10分 高速度であるくさを表する。 のでは、10分 高速度である。 10分 高速度である。 10分 10分 10分 10分 10分 10分 10分 10分 10分 10分	現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、事業実施省庁と権 陳を明確にしたうえて、実施省庁と連携して、 事業の進歩を開催に担信し、2円 編年最の者 効性、効性性・成果について適切かつ的機に接 証するべき。	3, 865	4.4	16 55	1 -	現状通り	アウトカムの89%は、周主交通者の全国の 国産公園等事業の目標設定にならい、全国 の国産公園の平成29年度における明用者法 及度の達成日庫の平均能として設定してい る。 ・今後も事業の差渉を砂解に把握するための 自規設定を行い。事業の有効に把握するための 原果について適切かつ的様に検証してい (未販展予算の仕組み (内閣府の役割、事 業実施省庁との連携) について、備考欄に 記載した。	新たな成長推進枠: 335	沙磷張興局 -	- 82 大百1	(項) 沖縄開発事業費 (大事 項) 良好で報量かな都市空間 の影場等のための国室公園事 業に必要な軽費	内閣府	- 0072 -	-	-	 最終実施年息	k 0
084	3林整備事業に必要な経費	昭和47年度	-	292	298	286	・着実に計画を達成しそうな見込みである点については高、評価できる。 コロナ個の影響があったか。 (あったは)のはは後間しておく必要はないか。 ・「関連事業」のところに農林水産名、沖縄県との連携を配載した 方がよいのではないか。	現状通り	外部有識者の所見を請まえ、事業実施省庁と権 限を明確化したうえで、実施省庁と連携して、 事業の進歩を対策に表態し、より一層事業の者 効性、効準性・成果について適切かつ砂値に核 証するべき。	294	2	89	5 -	現状通り	・事業実施主体に確認したところ、現時点 でコナ海の整型はなかた。下記時素の ・事業の推進になった。下記時素のと おり、事業の経費を内閣的に一部計上し、 おり、事業の経費を内閣的に一部計上し、 これを農林大産者と連携し、事業の 温齢状況を砂礫に把握した上で、推進して 参る所存。		沖縄振興局 -	一般会計	(項)沖縄開発事業費 (大事項) 森林整備事業に必要な経費	内閣府	- 0073 -	-	-	 最終実施年息	¥ 0
085	9山事業に必要な経費	昭和47年度	-	363	398	385	・「防風、防薬林整備團種」について、日種無終年度をついて、日種無終年度をつり目標達成は扱いのではないか、「関連事業」の項目に最林水産 名、沖縄長との役割分割についてはないか。	現状通り	が都有識者の所見を踏まえ、事業実施省庁と様 限を明確化したうえで、実施省庁と進発して、 事業の進齢を対策に担信し、7世帯事業の者 効性・効単性・成果について適切かつ的強に検 証するべき。	363	3	56	7 -	現状通り	・治山事業の実施については、季節風や向 無限末による湯風雨を受けた箇所や、薬剤 等による湯風雨を受けた箇所や、薬剤 第一は一大の水理等を診察えて実施してい、複響状 気や地元の水理等を診察えて実施している。 を組み上げたとこう。令和2年度での選 減率は346年最大でいる。このため、令和3 進港を図って参ります。ては、下記碑本の よ海を図って参ります。では、下記碑本の というに、事業の機関との中間をに一て移行した。 から、一般を行っては、下記碑本の ことから、電料水電を主義性、平実の 多の所存。	新たな成長推進枠:31	沖縄振興局 -	一般会計	(項)沖縄開発事業費 (大事 項)治山事業に必要な軽費	内閣府	- 0074 -	-	-	 前回点検からら	5年 O
086	(産基盤機に必要な経費	平成13年度	-	4, 218	3, 630	3, 613	アウトカムで示された数値 (75%、85%、100%) が算出され た客報的概義を示されたい。	現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、事業実施省庁と権 原を明確化したうえて、実施省庁と進防して、 事業の進歩を対策に表徴し、大リ 原事業の有 効性・効率性・成果について適切かつ的強に検 証するべき。	4, 962	4, 3	56 ▲ 60	6 -	現状通り	・アウトカムに示した成果目標の容疑的模別は、沖縄1世紀ビジョン実施計画の基本 販策3-(7) 亜熱神性気候等をかした 原業か、使用で、重熱神性気候等を多した。 原本の企業の展開(1監集展開)3- (7) 一方整部・美しょ性に通合した最 オ大産業の基準登機に定められたもので す。 ・事業の経費を内閣所に一括計上し これを展林が優者に移し替え、時代した とれる。 を記録が必要が、一番をして、 を記録が必要が、一番をして から所名。	新たな成長推進枠:1,090	沖縄振興局 -	一般会計	(項) 沖縄開発事業費 (大事項) 水産基盤整備に必要な軽費	内閣府	- 0075 -	-	-	 最終実施年月	ě 0
087	1来農村整備事業に必要な経費	昭和47年度	-	17, 157	15, 813	15 767	アウトカムが不明確。かんがい施設にっき、目標値がないのに、な ぜ速度延が第出可能なのか。 実地 地区数については、目標値はない のか。	現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、事実実施省庁と権 限を明確にしたうえて、実施省庁と連携して、 事業の通券を的確に起題し、より一指事業の有 効性・効準性、成果について適切かつ的値に検 証するべき。	14, 352	12, 6	39 ▲ 1,71	3 -	現状通り	沖縄7世紀ビジョン実施計画では農林水産 素の振興を基本能策に開げ、農林事業産出 範令日通療実施に同けた簡繁のつきし で、沖縄の特性に応じた農業生産急密和機能 適を、かんが、施設登録半等と意意和機能 直きつつ強重してきた。新たな沖縄を振興 が基本施策として検討されており、 子振橋も簡素とながら、半業場を心臓に 大規模によって持たがある。 大規模によっては、 大規模によっては 大規模によって 大規模によっ 大規模によっ 大規模によっ 大規模によっ 大規模によっ 大規模によっ 大規模		沖縄振興局 -	一般会計	(項)沖縄開発事業費 (大事項) 現業最村整備事業に必要 な経費	内閣府	- 0076 -	-	-	 最終実施年度	0
088	t金資本総合整備事業に必要な経費 (社会資本整備総合交付金)	平成22年度	-	15, 895	14, 844	14, 780	・「PPP/PFIの活用等」に ついては内外で様々な問題が指摘 されているとうであるが、問題 はないか。 ・平成20年度より、「費用便益比 (日/C) の算単単での管理・「 乗事の制度の見直し」「重点配分 教験の明確化」「企業をあるが、この点は高く があるの時能化」に着手されている とのことであるが、この点は高く 野値したい。	現状通り	外部有議者の所見を踏まえ、優先度の高い事 事・計画に対して十分な支援ができるよう。引 き続き必要な改善策を検討し、対策を講じられ たい。	15, 980	14, 5	21 🔺 1.45	9 -	現状通り	沖縄振興予算の仕組み(内閣府の役割、事 実実施名庁との連携)について、債者欄に 記載した。 外部有議者及び行政事実レビュー推進チー ムのご所見と踏まえ、引き続き侵失度の高 い事業・計画で対し支援が出来るよう、 「PPP/PFIの活用等」における配慮 を含め必要な改善策の執討、対策に努めた い。	新たな成長推進枠: 1,723	沖縄振興局 -	一般会計	(項) 沖縄開発事業費 (大事項) 社会資本総合整備事業に 必要な経費	内閣府	- 0077 -	-	-	 前回点検からも	5年 O
089	社会資本総合整備事業に必要な経費 (防災・安全社会資本整備交付金)	平成24年度	-	5, 255	4, 838	4, 793	・備考に行政事業レビューでの指摘事項を登録されている点について、PCはの相談の観点から、高く 評価したい。 ・平成20年度より、「費用便益比 (日/C)の算単出の要形化」「「会 規定を表すの制度の見直し」「重点配分 現実表等の制度の見直し」「重点配分 をの明確化」に着手されている とのことであるが、この点は高く 野価したい。	現状通り	が都有漢字の所見を踏まえ、侵免波の高い事業・計画に対して十分な支援ができるよう。引き続き必要な改善業を検討し、対策を講じられたい。	4, 332	3. 7	30 ▲ 60	2 -	現状通り	沖縄振興予算の仕組み(内閣府の役割、事業施省庁との連携)について、備考欄に 記載した。 形態有能者の近行改事業レビュー推進チー 人のご所見と論まえ、引き続き機会を表であ して、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	新たな成長推進枠:538	沖縄振興局 -	一般会計	(項)沖縄開発事業費 (大事項) 社会資本総合整備事業に 必要な経費	内閣府	- 0078 -	-	-	 前回点検からも	5年 O
090) 城間発事業(旧社会資本整備事業特別会) 分)	^{计計} 平成26年度	-	69, 267	61, 610	61, 469	点接对象外	現状通り	事業実施省庁と権限を明確化したうえで、実施 省庁と連携して、より一層事業の有効性、効率 性・成果について適切かつ的雑に検証するべ き。	64, 241	57. 5	01 🛕 6, 74	1 -	現状通り	沖延振興予算の仕組み(内閣原の役割、事 実施協会庁との連携)について、備寺側に 配載した。 行設事業レビニー推選チームのご所見を踏 まえ、引き続き事業の進捗状況の把握に努 のたい。	新たな成長権連幹: 7,320	沖縄張興局 -		(項) 沖縄開発事業費 (大車項) 河川整備事業に必要な 要を接触 野産 (大車項) 的防事業に必要な 経費 (大車項) 地域連携道路事業 事業を送付機管理に必要な (大車項) 温度更能的以対策 事業を送付機管理に必要な 提供。 (大車項) 温度交通門操化事 集に必要な経費 (大車項) 温度交通門操化事 (大車項) 温度等量 (大車項) 温度等量 (大車項) 温度等量 (大車項) 温度等量 (大車項) 温度等量 (大車項) 温度等量 (大車項) 温度等	内閣府	- 0079 -	-	-	 令和2年度対	* O O
091	計留軍用地跡地利用推進に必要な経費	平成9年度	令和3年度	255	255	129	本事業で扱われている「跡地」の 箇所数は限られていることから、 これまでの個々の対応経緯を精査 し、当面の対象を重化すること で、事業内容及び予算額のスリム	現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、事業の有効性・効果について適切に検証するとともに、予算の効率的執行実易の、執行実績を適切に概算要求へ 反映させるべき。	254	2	43 🔺 1	1 -	現状通り	所見を踏まえ、事業の有効性・効果につい て適切に検証するとともに、予算の効率的 執行に努め、執行実績も踏まえ概算要求を 行った。	駐留軍用地跡地利用支援 システムの経費について は、令和4年度概算要求か らデジタル庁にて予算計 上。	政策統括官(沖縄政策担当)	一般会計	(項)沖縄政策費(大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	内閣府	- 0080 -	-	-	 最終実施年度	. 0 0
092	14編の特殊事情に伴う特別対策に必要な経 1分構振実開発金融公庫・補鉛金)	瞪 昭和48年度	-	695	695		化を図るべきではないか。	現状通り	引き続き多角的な報点から検証するなど、より 一服事業の有効性・効率性・成果について適切 かつ的確に検証するべき。	2, 025	6, 6	73 4, 64	8 -	現状通り	本事業 (補給金) については、将来予測を 市む翌年度決算見込みが算定の基礎となる ため、新型コロナウイルス感染拡大等の かめ必然的に不確保性を伴う事情があること から、予算器の機能化の間鍵な面がある。 が、引き続く 編集要契約当上のの 可能な情報 (過去の) 健康学績や研究の信用 コートの第20 とを利助が収配から 同二十分のなどして、議員を選しの一層の構成 同二上に努めてほいる。		沖縄振興局 -	一般会計	(項) 沖縄政策費 (大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	内閣府	- 0081 -	-	-	 令和元年度対	\$ O

		1						I	1			_			1	I	1		1	_		1	I	
093	沖縄の特殊事情に伴う特別対策に必要な経費 (沖縄振興開発金融公庫に対する出資金に必む な経費)	要 平成14年度	_	134, 100	27, 960	27, 960	直接対象外	現状通り	引き続き多角的な報点から検証するなど、より 一層事業の有効性・効率性・成果について適切 かつ的確に検証するべき。	0		0	0 -	現状通り	引き続き、多角的な報点から事業を検証し つつ、沖縄の産業無限及び雇用側に対し 十分な効果が図られるよう、沖縄公康によ る新事業創出をはいまして、 が表面があるとから、令和も不安によい では新事業創出促進出がのための要求は行 しては新事業創出促進出がのための要求は行 の一方、新型コロナライルス感染症を対策に係 合中心業・が提供事業等の負金繰り支 接近行うため、必要機能を要望することとす 66		沖縄振興局	一般会計	(項) 沖縄政策費 (大事項) 沖縄政策の推進に必要な軽費	内閣府	- 0082 -			令和元年度対象
094	沖縄の子供の貴國対策に必要な経費	平成28年度	令和3年度	1, 437	1, 437	1, 241	・本事業は重要を発展しています。 ・「学校における勉強は無限のフボイントート機を発供人の場所に来る。 ・「学校における勉強は無限のフボイントーを収集を発け、19年間により、19年間では、19年間で	現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、多角的な観点から 検証するなど、より・ 産事業の有効性・効率性 について適切かつ的強に検証するべき。	1, 460	1. 86	2 39	2 -	現状通り	・所見を踏まえ、沖縄県等と連携し、アンケートや指揮を含まら出鉄業内容を多向的 な軽血がら起生するなど、より、悪事業の 有対性・効率性について適切かつ的種に検 証を行う。 概算表束にあたっては、事業の差接状気等を提載した力で、これまでの執行状況等を踏まえた適正額となるよう努める。		沖縄振興局	一般会計	(項)沖縄政策費 (大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	内閣府	- 0083 -			最終実施年度 〇
095	沖縄科学技術大学院大学学園に必要な経費	平成23年度	-	23, 348	22, 473	22, 423	点検対象外	現状通り	事業の有効性・効果について適切に検証すると ともに、予算の効率的終析に努め、巨極の回費 を投入する事実であることから、国費投入間 に見合った研究の成果等が具体化できるよう引 き続き検証するべき。また、特殊科学技術大学 版大学等版法施行後10年(令和3年)を目録と して検討されてきるよう数り組んでいただきた に通切に反映できるよう数り組んでいただきた	19, 004	22, 36	4 3, 39	0 -	现状通り	学園法の施行後10年の学園法施行状況等に ついては、内閣府特金田里大臣が任命する 有場者で構造される競技会において、概ね 長鮮であると起話評価され、国は一定の開 商を経過することにどのような変更を構し るべきか検討すること等が提賞されている できたが検討すること等が提賞されている 研究成果の選切な検証に努めてまいりた いた。		,沖縄振興局	一般会計	(項)沖縄政策費(大事項) 沖縄科学技術大学院大学学園 に必要な経費	内閣府	- 0084 -			平成30年度対象
096	沖縄北部連携促進特別振興事業費	平成24年度	令和3年度	3, 450	2, 188	2, 054	事業の趣旨、目的は理解できる。 なお、改善の方向性に事業終了後 のフォローアップ調査、長期の社 会環境影響評価もお願いしたい。	現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、事業終了後に適切 なフォローアップに努め、多角的な報点から検 証するなど、より一層事業の有効性・効率性に ついて適切かつ的確に検証するべき。	3, 450	4, 45	0 1,00	0 -	現状通り	所見を踏まえ、事業の適切なフォローアッ ブに努め、多角的な観点から検証するな ど、より一層事業の有効性・効率性につい て適切かつ的確に検証する。	新たな成長推進枠:1,000	政策統括官(沖縄 政策担当)	一般会計	(項)沖縄北部連携促進特別 振興事業費(大事項)沖縄北 部連携促進特別振興事業に必 要な経費	内閣府	- 0085 -			最終実施年度
097	沖縄の戦後処理対策に必要な経費	昭和50年度	_	3,068	3, 194	3, 032	・本事実は重要な取組である。 ・複数の事事が一括されている が、642年の手変を発生されているが、642年の行政事を1とこの行政事とについては無理はないか、7年免別対派を19馬丸関係条業、沖縄戦闘を接対事業については大位置域界別能化事業及び所名者不可数 生実影の形態化を1と見ないでは、このまた。これを2年、影とがあままりないよってあ。これを2を1かとからます。これを2を1かといては、この条地はないか。	現状通り	外部有識者の所見を謎まえ、多角的な観点から 検証するなど、より一層事業の有効性・効率性 について適切かつ的確に検証するべき。	2, 774	2. 74	6 2	2 -	現状通り	本事業については、超後処理問題の解決延 関心のことを目的としており、総合的記事 する必要があることから、このの行業 サイルを表し、こののである。 サイルを表し、は、1、2ののである。 サイルを表し、他のである。 サイルを表し、他のである。 サイルを、他のである。 サイルを、他のである。 サイルを、他のである。 サイルを、他のである。 サイルを、他のである。 サイルを、他のである。 サイルを、他のである。 サイルを、他のである。 サイルは、他のであるが表表である。 サイルは、中のである。 サイルは、中のである。 サイルは、中のである。 サイルは、中のである。 サイルは、中のである。 サイルは、中のである。 サイルは、中のである。 サイルは、中のである。 サイルは、中のである。 サイルは、中のである。 サイルは、中のである。 サイルに、またり、からのである。 サイルに、またり、は、中のである。 サイルに、またり、から、 サイルに、またり、またり、 サイルに、またり、またり、 サイルに、またり、またり、 サイルに、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり、またり	データベースシステムの 経費については、令和4 年度概算要求からデジタ ル庁にて予算計上。	沖縄振興局	一般会計	(項) 沖縄政策費 (大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	内閣府	- 0086 -			悬終実施年度 〇 〇
098	沖縄・地域安全パトロール事業	平成28年度	_	868	868	852	点核对象外	現状通り	事業の有効性・効果について適切に検証すると ともに、予算の効率的執行に努め、執行実績を 適切に概算要求へ反映させるべき。	730	73	0	0 -	現状通り	引き続き、事業の有効性・成果について適切に検証する(成果目標・指標についても、より適切な検証を可能とするため、代替指標を追加。また、引き終き関係機関との連携を密にし、予算の効率的執行に努めるとともに、執行実績も踏まえ概算要求を行った。		政策統括官(沖縄政策担当)	一般会計	(項)沖縄政策費(大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	内閣府	- 0087 -			平成30年度対象
099	中稱力発見舒造事業	平成29年度	令和3年度	70	70	59	本件に関して「沖縄のもつ便位 性」の具体的を動産機能、更級のは対して に温度な影響を開催機能、更級のは は、温度な影響をない。立ちがあり は、相応となったがあります。 は、大いに疑問にある。 は、大いに疑問にある。 は、大いに疑問にある。 は、大いに疑問にある。 は、大いに疑問にある。 は、大いにない、指動会 制度の存在は、大いにない、指動会 関反ではないか。 は、ないないない。 は、ないないない。 はないないないない。 はないないないない。 はないないないない。 はないないないない。 はないないないない。 はないないないない。 はないないないない。 はないないないないない。 はないないないないない。 はないないないないない。 はないないないないない。 はないないないないない。 はないないないないないないないない。 はないないないないないないない。 はないないないないないないないないないないない。 はないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、多角的な観点から 検証するなど、より- 服事業の有効性・効率性 について適切かつ的強に検証するべき。	59		0 ▲ 5	9 -	現状通り	・沖縄県以外にはない補助金や粉制優遇措施 世は、沖縄におけるビジネスに優性性を選 にしつっも、ビジネス税品開設を作う投資 支援により沖縄系の必要えてり、金板不動 は、大きなのであった。 は、大きなが、大きなが、大きな不動 は、大きなが、大きなが、大きなが、大きなが、大きなが、大きなが、大きなが、大きなが		政策統括官(沖縄 政策担当)	一般会計	(項) 沖縄政策費 (大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	内閣府	- 0088 -			最終実施年度
100	沖縄国際物流拠点活用推進事業	平成29年度	令和3年度	939	1, 112	1. 094	平成30年度のから、 反映して、アウドトカムの見直しが 反映して、アウドトカムの見直しが 度の「原文・原文・原文・原文・原文・原文・原文・原文・原文・原文・原文・原文・原文・原	現状通り	外部有護者の所見を踏まえ、多角的な親点から 検証するなど、より一層事業の有効性・効率性 について適切かつ的強に検証するべき。	915		0 ▲ 91	5 –	予定通り終了	・平成29年度に本事業を活用した事業者に おける製品の原外搬出版は、平成30年度 (基準年度) と100%として、6枚元年度 において215%に拡大したおり、アウトカ の達成に向り、着生な原東が積化でいる ものと判断される。 ・ 無料が表しているとの主な状況について は、事業終了後も引き続きフォローアップ の上、施起して参る所存。		政策統括官 (沖縄 政策担当)	一般会計	(項)沖縄政策費 (大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	内閣府	- 0089 -			最終実施年度 〇
101	沖縄型産業中核人材育成事業	平成29年度	令和3年度	334	334	298	研修後の研修受講者の充実度を 「アウトカム」としているが、む しろ受講者の所属する企業に対し て、研修終了後の状況調査を実施 すべきではないか。	現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、多角的な報点から 検証するなど、より一層事業の有効性・効率性 について適切かつ的確に検証するべき。	328		0 🔺 32	8 -	予定通り終了	事業終了後のフォローアップ調査を実施し ており、今後、受講者の所属する企業に対 するアンケート項目についても検討してい く。		政策統括官(沖縄政策担当)	一般会計	(項)沖縄政策費 (大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	内閣府	- 0090 -			最終実施年度
102	冲耗服岛活性化推進事業	平成29年度	令和3年度	1. 480	1, 790	859	アウトカムが設定されているのに 対し、成果実績が全く記載されて いないことについて質問したとこ ろ、顕春中との回答であったが、 平成29年次世級の事業であり、現 在までの実績が誘査中というのは 理解しがたい。本年度で終了る 事業であり、組局、成果実績は明 らかにされないままに終るのでは ないかと危惧といる。	現状通り	が都有識者の所見を詰まえ、多角的な報点から 検証するなど、より・原事業の有効性・効率性 について適切かつ的強に検証するべき。	1, 480	2. 49	0 1,00	0 -	現状通り	成果実施については、事業実施の効果が快 年度に免費するため、原息目標度が等業 実施年度の検年度に設定されている事業が 多いことから、現在、原見目標度が経過し している事業について、どの程度の実現が あったているか型型・分析を行っていると フタ底以降も制度を機能する場合には、有 販売の形見と記さえ、目標値や温度を設 定し、より一層事業の有効性、効率性につ いて適切かの物理を検証を	新たな成長推進枠:1,000	政策統括官(沖縄 政策担当)	一般会計	(項) 沖縄政策費 (大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	内閣府	- 0091 -			最終実施年度
103	沖縄小規模離島生活基盤整備推進事業	令和2年度	令和3年度	1, 069	637	411	「事業の効率性」欄で「単位当た リコストの水準」について、「事 シースを主体において適正に算定され なものである」としているが、 補助金を交付する側として、自ら コストの適りない。 あるのではないか。	現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、多角的な報点から 検証するなど、より一層事業の有効性、効率性 について適切かつ的階に検証するべき。	1.069	1, 06	9	0 -	現状通り	次年度以降も制度を継続する場合には、 有識者の所見も踏まえ、事実内容やコスト等について、事業実施主体に対し、引き続き、遺憾に経認を行う等、より一層事業の 有効性・効率性について通切かつ的確な検証に努める。		政策統括官(沖縄政策担当)	一般会計	(項) 沖縄政策費 (大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	内閣府 新2	- 0006			前年度新規
104	沖縄テレワーク推進事業	令和2年度	令和3年度	341	299		「事業の効率性」欄に、「単位あたりコストの水準」について、 「事業実施主体において適切に算 定されるもの」とされているが、 補助金を交付する側として、コストの適切性を確認する必要がある のではないか。	現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、多角的な観点から 検証するなど、より一層事業の有効性、効率性 について通切かつ的機に検証するべき。	301		0 🔺 30	1 -	予定通り終了	所見を踏まえ、事業の有効性・効率性につ いて適切かつ的確に検証に努めてまいりた い。		政策統括官 (沖縄政策担当)	一般会計	(項) 沖縄政策費 (大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	内閣府 新2	- 0007			前年度新規
105	沖縄の人材育成推進に必要な経費	平成30年度	_	183	183		アウトカムが不明確。なぜ、 26.1%なのか。ICT等の技術を有す る若者を育成するには、専門学校 への進学率ではなく卒業率を指標 とする必要がある。	現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、多角的な観点から 検証するなど、より一層事業の有効性、効率性 について適切かつ的階に検証するべき。	156	1	2 🔺 8	4 -	現状通り	事業実施機関等と連携し、事業の進捗状況 の把握に努めるとともに、指揮等のより一 層事業の有効性・効率性について適切かつ り酸に検証を行い、効率性について適切から り酸に検証を行い、効率的な予算の執行や 概算要求への反映に努める。		沖縄振興局	一般会計	(項) 沖縄政策費 (大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	内閣府	- 0092 -			最終実施年度 O
106	交通モード多様化事業推進に必要な経費	平成30年度	令和3年度	10	10 -		点検対象外	現状通り	昨年に続き執行ができなかったことを踏まえ、 事業の円滑な連行となるよう連捗状況の把握に 努め、多角的な報点から検証するなど、より一 層事業の有効性・効率性・成果について適切か つ的確に検証するべき。	4		0 🔺	4	執行等改善	関係者による意見交換のとりまとめ状況や 執行状況に鑑み、令和4年度予算について は概算要求を行わないこととする。		沖縄振興局	一般会計	(項)沖縄政策費(大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	内閣府	- 0093 -			令和元年度対象 O

_	1																							
107	沖縄糖業振興対策事業に必要な経費	平成30年度	_	1, 183	1, 041	単位当たりコストの算出方法で は、何が「事業実施要領において、 事業目的の連接のため真に必要な 経費」かは不明であり、単純なコント平均値しか出されていないよう に思われる。	ス - ※1人担り	外部有識者の所見を踏まえ、多角的な観点から 検証するなど、より一層事業の有効性・効率性 について適切かつ的確に検証するべき。	1, 002	715	▲ 287	-	現状通り	製糖業に必要な人材の確保・育成等の取組 は着実に進展したおり、外部有識者の所良 を踏まえ単位当たりコスト算出方法を検討 しつつ、より一層事業の有効性・効率性に ついて検証し、適切に事業実施を図ってい くことといたします。		沖縄振興局	一般会計	(項)沖縄政策費 (大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	内閣府	- 0094 -	-		-	最終実施年度
108	沖縄の酒類製造業の自立的経営の促進に必要 経費	な 平成30年度	令和3年度	142	142	128 点検対象外	現状通り	引き続き多角的な観点から検証するなど、より 一層事業の有効性・効率性・成果について適切 かつ的確に検証すべき。	142	0	▲ 142	-	執行等改善	事業の有効性・効率性等を考慮し、事業者 支援に係る概算要求に包含することとす る。		沖縄振興局	一般会計	(項)沖縄政策費 (大事項) 沖縄政策の推進に必要な経費	内閣府	- 0095 -	-		. –	令和2年度対象 O
109	沖縄国立大学法人施設整備に必要な経費	平成30年度	令和6年度	14, 370	13, 082 1	2,800 点検対象外	現状通り	事業実施省庁と権限を明確化したうえで、実施 省庁と連携して、事業の進捗状況を把握し、よ リー層事業の有効性、効率性・成果について適 切かつ的確に検証するべき。	9, 457	16, 263	6, 805	-	現状通り	事業実施省庁と連携し、事業進捗状況の的 確な把握や有効性・効率性・成果について 的確な検証に努める。	新たな成長推進枠:8,058	沖縄振興局	一般安計	(項)沖縄国立大学法人施設 整備費(大事項)沖縄国立大 学法人施設整備に必要な経費 (大事項)沖縄国立大学法人 健康医療拠点施設整備に必要 な経費	内閣府	- 0096 -	-		-	令和元年度対象 O
110	沖縄観光防災力強化支援事業	令和元年度	令和3年度	950	950	アウトカム (観光客も含む自主がな防災対応の取組 (事業計画) が な防災対応の取組 (事業計画) が 温んだ市町村敷) が妥当するから かけよ。どのようにして制してい るのか、不明をある。予算執行が と彼との者差で客観りため。	現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、多角的な観点から 複雑するなど、より一層事業の有効性・効率性 について適切かつ的機に検証するべき。	950	0	▲ 950	-	予定通り終了	アウトカムは、各市町村の整備計画に基づ さ、本事業の交付申請が行われた市町村敷 を計上している。 各市町村において、本事業を計画的に活用 していただい・結果、観光遊覧をを想定した食料、水、毛布、災害トイレ等の整備率 が令割3年度東には振わる・9割整備さ れ、一定の成果をあげると考えている。		沖縄振興局	一般会計	(項)沖縄政策費 (大事項)沖縄政策の推進に 必要な経費	内閣府	- 0097 -	-		. <u>-</u>	最終実施年度
111	交通環境創造推進事業	令和元年度	令和2年度	125	125	121 点検対象外	終了予定	本事業は令和2年度で終了となったが、早急に 実効性の高いフォローアップに努め、事業の有 効性・効率性・成果について適切かつ的確に検 証し、今後の同種事業実施につなげること。	0	0	0	-	予定通り終了	行政事業レビュー推進チームのご所見を踏まえ、事業の有効性:効率性・成果について検証し、今後の同種事業につなげていく。		沖縄振興局	一般会計	(項)沖縄政策費 (大事項)沖縄政策の推進に 必要な経費	内閣府	- 0098 -	-		-	令和 2 年度対象 O
112	沖縄振興特定事業推進費	令和元年度	令和3年度	7.000	7, 388	「文付要綱に沿って支出先を選定 でおり、妥当である」とのことけ が、シートからは、18 台のことけ カリーファコミュニティが半動会交 先として選定された経緯があり、他の受給可能な事業者の有 無を含め説明されたい。	ソ 対 現状通り :	が都有識者の所見を踏まえ、多角的な報点から 検証するなど、より一層事業の有効性・効率性 について適切かつ的確に検証するべき。	8, 500	8, 000	▲ 500	-	現状通り	沖縄展開特定事業推進度の民間事業については、①沖海の展開の責労をからなることと、②沖縄の特殊性に基因するものであることと、②沖縄の特殊性に基因するものであることと、③公外程と派法するものであることとのすべての要かる。 を対しているかを選出しているかを選出した。 基件を選出しているかを選出した。 工学を選出しているかを選出した。 本ので、ので、ので、ので、ので、ので、ので、ので、ので、ので、ので、ので、ので、の		政策結括官 (沖縄 政策担当)	一般会計	(項) 沖縄振興特定事業推進 買 (大事項) 沖縄政策の推進に 必要な軽質	内閣府	- 0099 -	-	- -		最終实施年度
	施策名:13.子ども・若者育成支援推進大	綱の作成・推進																	T					
	子供・若者育成支援推進経費 施策名:15. 高齢社会対策大綱の作成・推	昭和41年度	-	207	207	122 点検対象外	現状通り	引き続き、効果的・効率的な事業の実施に努めること。また、効率的に執行した実績を振算要求 に反映させること。	198	257	59	-	現状通り	所見を踏まえ、効果的・効率的な事業の実施に努めるとともに、概算要求において は、当該執行実績を適切に反映させた要求 内容とした。	新たな成長推進枠:79	政策統括官(政策 調整担当)	一般会計	(項) 共生社会政策費 (大事項) 共生社会政策の企画立案 等に必要な経費	内閣府	- 0100 -	-	- -	-	令和元年度対象
	応来看: IO. 向部社会対象人制のIFR、推	连												令和2年度調査は公示期間が58日と十分確					T T					
114	高齡社会対策推進経費	昭和49年度	-	64	64	一般競争契約の1が一社応札に届まった選曲は何だと推測されているか、20米期間が減かったのか。 協契の3、46、それぞれ少額融とかけるのか。 と計画するのは、やや不自然である。 が開始するのは、から不自然である。 観視の範疇に入れてよいか、確認するべきだったのではないか。	契 現状通り シ	外部有識者の所見を踏まえて、一者応札の要因 分析をと解消に向けた取り組みを行い、引き続 き、効果的が事等の実施に努めること。 また、効率的に執行した実績を概算要求に反映 させること。	31	36	5	-	現状通り	予報は平成製化は2末州間の79日と「予算 長されており、一番なれに留きた子変間 「いては、当該製造化日本を含めた4カ」国 における国際は数値でなった。 専門的な知恵と実備が求められたことも、引 の一つでためであるため、一般をとも、引 き継さ必求期間の十分な確保に努めるなど。 した、ご指摘の少様随便3、4の仲について は、契約専門でがあることを請すため、同時期 に実施することを請求して参りと、同時期 に実施することを請求して参りと、		政策統括官(政策 調整担当)	一般会計	(項) 共生社会政策費(大事項) 共生社会政策の企画立案 等に必要な経費	内閣府	- 0101 -	-	- -	. <u>-</u>	前回点検から5年
	施策名:16. 障害者基本計画の策定・推進																							
115	パリアフリー・ユニパーサルデザイン施策推 経費	^進 平成 1 4 年度	-	3	3	アウトカムを算定する客観的基準 は存在するのか、存在しないので 2 あれは、アットカムの内容 使的検査可能なものに変更する必 更がある。	現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、アウトカム指標に ついて検証を行い。必要に応じて修正する。 と、事業については、引き続き、効果的・効率的 なる事業については、引き続き、効果的・効率的 によった。 では、対象を 行した。実験を概算更利に反映させること。 した。 を を を を を を を を を を を を を を を を を を を	3	3	▲ 0	-	現状通り	アウトカム無線 1 及び2の「表彰の推薦 取り及び「ホームページのアクセス数」に でしては、「パリアフリーに関する関係別 機会議」において決定された最終領にお いて、表彰の目的的をパリアフリー・ユニ ハイサルドデットの需支 4 温度がある。 では、アウトカイル指揮 3 回「6ののパアフリー推選を見がませた。 では、アウトカイル指揮 は、おいてデッチャインをでは、アウトカイル指揮 は、おいてデッチャインをでは、アウトカイル指揮 は、おいてデッチャインをは、アウトカイル指揮 は、おいてデッチャインをは、アウトカイル 温」においてデッチャインをは、東京 に関いてあり、カードのよりにあいて であった。日本のよりでは、アウトル に関いるとともに、無難要求については、 は、実験さ、別ない。かからな手を表す。 に対めるとともに、無難要求については、 は、実験を、別ない。 は、大学を、アウトル・カードが は、大学を、アウトル・カードが は、大学を、アウトル・カードが は、ア		政策結括官(政策調整組当)	一般会計	(項) 共生社会政策費 (大事項) 共生社会政策费 (大事項) 共生社会政策の企画立案 等に必要な経費	内閣府	- 0102 -	-		-	前回点検から5年
116	障害者拖装推進経費	昭和56年度	-	99	99	プウトカムを算出するデータとしてインターネットとの配送を使っているが、この手法だとこ。 はっているが、この手法だとこ。 知度としているが、この手法だとこ。 は相応の服装が含まれる。統計的としても、そのの点につして不知の子を は、周囲がのと表面に呼ばない。 が、な数域を表が関するとなるが、できない。 かったが、カード・ファールでは は、現場を表が、アウトカムでは、 のでは、は、数式を用いて書きた。 の手法による場合でとで、接近による明 後の服解を小さくすることで、第三との解析 である。	現状通り	が都有識者の所見を踏まえて、アウトカム指揮 について検討し、必要に応じて見渡しを行うこ と、事業については、引き続き、効果的・効率的 な事裏の実形列のもこと。また、効率的に執 行した実績を概算要楽に反映させること。	124	122	▲ 2	-	現状通り	所見も踏まえつつ。必要に応じて適切なア ウトカム指揮を検討してまいりたい。ま た、事業についても、引き続き効果的・効 率約な事業の実施等に努めてまいりたい。	新たな成長推進枠: 21	政策統括官(政策 調整担当)	一般会計	(項) 共生社会政策費 (大事項) 共生社会政策 (大事項) 共生社会政策 (公園立業等) (公要な経費	内閣府	- 0103 -	-			前回点検から5年
	施策名:17. 交通安全基本計画の作成・推	進																	T		T			
117	交通安全対策推進経費	昭和45年度	-	83	83	51 点検対象外	現状通り	引き続き、効果的・効率的な事業の実施に努める こと。また、効率的に執行した実績を概算要求 に反映させること。	78	91	13	-	現状通り	引き続き効果的・効率的な事業の実施に努 めて参りたい。	新たな成長推進枠:21	政策統括官(政策 調整担当)	一般会計	(項) 共生社会政策費(大事項) 共生社会政策の企画立案 等に必要な経費	内閣府	- 0104 -	=		=	令和2年度対象
	施策名:18.子どもの貧困対策大綱の作成	・推進		1															· -					
118	子どもの貧困対策調査研究等経費	平成26年度	-	153	148	79 点検対象外	現状通り	令和2年度の秋のレビューでの指摘事項を踏ま えた事業の取組としつつ、効果的・効率的な事業 の実施に努めとともに、効率的に執行した実績 を衛算要求に反映させること。	140	254	114	-	現状通り	令和2年度の秋のレビューで、国が主導して、ブッシュ型支援を実現するため、データ・ベースに関わる表達インフラを構築するよう批論を受けたことを踏まえ、令和3年度に引き後、資産状態・受けたのより、最後で、大力の機等のの経費について新たに概算要求を行った。可能機について新たに概算要求を行った。可能機を、対している。	子供の未来応援国民運動 旧の経費については、令 和4年度概算要求からデ ジタル庁にて予算計上	政策統括官(政策 調整担当)	一般会計	(項) 共生社会政策費 (大事項) 共生社会政策企 而立来等 心要な経費	内閣府	- 0105 -	-	- -	-	令和元年度対象
	子供の未来応援地域ネットワーク形成支援事 (地域子供の未来応援文付金)	· 平成27年度	-	301	274	147 点検対象外	現状通り	令和2年度に予備費で増額を行い、併せて文付 実額の改正などにより、終行率の改善からかれ るものの、彼然として不開稿も多い為、予算規 板の選正性の検証も含か、引き継き運用見度 しなどを行い、効果的・効率的な事業の実施に努 めること。	150	1, 655	1, 505	-	現状通り	引き続き、地力自治体向け説明会等 (オン ラインを含む)により、交付金の活用使用 及び事業効を記明したのの要型や実際 とたに加え、地力自自体からの要型や実際 に子ども食金を運営するNPO等の支援を に子ども食金を運営するNPO等の支援を により食金を運営するNPO等の支援を に、地力自然体がより使いやすい交付金に することで、サーラのを の実施に努めることとする。	新たな成長推進枠:1,520	政策統括官(政策	一般会計	(項) 共生社会政策費 (大事項) 共生社会政策の企画立案 等に必要な経費	内閣府	- 0106 -	-		-	平成30年度対象
	施策名: 19. 青年国際交流の推進 青年国際交流経費	昭和34年度	_	123	123	91 点線対象外	現状通り	アウトカムが事業終了「年後の者へのアンケート 観察を指標としていることから、コロオ領で影 電を受けた今紀の主度の事業の参加者からのアン ケートの結果が影響する末年度についての結果 を注視しつつ、引き続き一者が改進に向け た歌組を行い適切な調達に努めること。	1, 383	1, 353	▲ 30	-	現状通り	今回、事業参加から5年後の実績に関する 指揮の追加を行ったことで、更なるアウト カムの程度を行いつの、引き続き、効果 的・効率的な事業の実施・調達に努めて参 りたい。	新たな成長推進枠: 123	政策統括官(政策調整担当)	一般会計	(項) 共生社会政策費 (大事項) 共生社会政策の企画立案 等に必要な経費	内閣府	- 0107 -	-		-	令和2年度対象

施策名:20.男女共同参画基本計画の作成・抗	隹進																	
121 男女共同参画に関する普及・啓発に必要な経費	平成 6 年度 — 30	34 ;	少ない金額でさまざまなことを やっているが、果た起ことが男で 大なのでは、またまなしない。 からないでは、またまなしない。 のは、またないでは、またまないでは、またまないでは、 からないでは、またまないでは、またまないでは、 あるのと、からないでは、またまないでは、 からないでは、またまないでは、 からないでは、またまないでは、 からないでは、またまないでは、 からないでは、またまないでは、 からないでは、またまないでは、 からないでは、またまないでは、 からないでは、またまないでは、 に分けて考える必要がある。	現状通り	外部有護者の所見を踏まえ、媒体について検討 するとともに、引き続き、事業の適切な温齢管 環、予算の効果的かつ効率的な予算執行に努め ること。	35	43	8	- 現状通り	令和3年3月に世界経済フォーラムが公表 した教が国のジェンダ・・ギャップ指数は 156か国中120位と朱温的中でも極 かて低い水準である。男女共同時面は会の 粉成を推進活用することは最低限必要なことを 最大海流用することは最低限必要なことで 最大海流用することは最低限必要なことで は、計算を持ってもられては関して は、計算を持ってもらえるかなど、 単に成えることから伝わることを意識し、 が収えば、「共和原国」のリニューアル、一 般国内はのメールマガジンなどの開新も 行っている。ホームページへのアウセス教 などはそれらの各事業の一つの根据であ などはそれらの各事業の一つの根据であ などはそれらの各事業の一つの根据であ に国話日館に立って日く改善に取り組んで いる。表状の予集を考えても、少ない予算 の中で様々な工夫をして適切な執行に努め でいる。	一般会計	(項)男女共同参画社会形成 促進度 (大事項)男女共同参 画社会の形成の促進に必要な 経費	内閣府	- 0108 -	-	-	 前回点検から5年	
122 男女共同参画を促進するための地方公共団体・ 民間団体等との連携に必要な軽費	平成13年度 — 45	37 :	各界名階との情報・恵見の交換。 調器を変えびアドバイツーの派遣、 情報を接換の高い、金面改雑制設と、 「機能支援性力を発生したり、 「機能支援性力を発生したり、 「機能力を発生していないか、動したり にあってはないか、動したと概能から地方の上出している。 多える時期と思う。たと表態と同 間がから地方の上出したと思いた。 同時から地方の上出した。 に出している。 でと記述を のではないか。動したと思いた。 のではないか。動したと思いた。 では出している。 に対している。 では、 のではないか。 のでと、	現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、実施方法や収累分 新部を検討するとともに、引き続き、事事の適 切に進捗管理、予算の効果的かつ効率的な予算 執行に努めること。	41	52	11	- 現状通り	外部有機者の所見を踏まえ、実施方法や成 風分俗等を検討し、事業の通切な基準管 理・予算の効果的かつ効率的な予算執行に 努める。	一般会計	(項) 男女共同参画社会形成 促進度 (大事項) 男女共同参 画社会の形成の促進に必要な 経費	内閣府	- 0109 -	-	-	 前回点検から5年	
123 国際交流・国際協力の促進に必要な経費	平成 1 2 年度 — 96	96	58 点検対象外	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効果 的かつ効率的な予算執行に努めること。	81	67	▲ 15	・ 現状通り	引き続き、事業の適切な進修管理を行うと ともに、予算の効率的な執行に努めること とする。 男女共同参画局	一般会計	(項)男女共同参画社会形成 促進費(大事項)男女共同参 画社会の形成の促進に必要な 経費	内閣府	- 0110 -	-	-	 令和 2 年度対象	
124 女性に対する暴力の根絶に向けた取組に必要な 経費	平成 1 6 年度 — 1.710	944 80	04 点檢対象外	現状通り	引き続き、目標達成に向けたより効果的な事業 手法を検討するとともに、一者応札の是正に努 めること。	559	1, 760	1, 201	- 現状通り	引き続き、目標達成に向けたより効果的な 事業の実施に努めるとともに、一者応札の 最正に向けて調達における競争性の確保に 努める。	一般会計	(項)男女共同参画社会形成 促進費(大事項)男女共同参 画社会の形成の促進に必要な 経費	内閣府	- 0111 -	-	-	 令和2年度対象	0
125 女性の参画の拡大に向けた取組に必要な経費	平成9年度 — 65	65	48 点検対象外	現状通り	- 者応札の現状について、引き続き参入可能な 事業者の事前調査及び参入要件の緩和を検討す るなど、一者応札の是正に努めること。	80	77	A 4	現状通り	一者広札来件については、所見を十分踏ま え、引き続き是正に努める。 男女共同参画局	一般会計	(項)男女共同参画社会形成 促進費(大事項)男女共同参 画社会の形成の促進に必要な 経費	内閣府	- 0112 -	-	-	 令和2年度対象	
126 女性活躍促進に向けた取組に必要な経費	平成25年度 — 300	280 23	36 点検対象外	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効果的かつ効率的な予算執行に努めること。	150	1, 163	1, 013	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の 効果的かつ効率的な予算執行に努める。 所たな成長推進枠:1,063 男女共同参画局	一般会計	(項)男女共同参画社会形成 促進費(大事項)男女共同参 画社会の形成の促進に必要な 経費	内閣府	- 0113 -	-	-	 令和2年度対象	0
127 仕事と生活の調和の推進に必要な経費	平成20年度 — 19	19	4 点検対象外	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効果 的かつ効率的な予算執行に努めること。	20	15	A 5	現状通り	所見を踏まえ、引き続き事業の適切な進捗 管理、予算の効率的かつ適正な執行に努め る。 男女共同参画局	一般会計	(項)男女共同参画社会形成 促進費(大事項)男女共同参 画社会の形成の促進に必要な 経費	内閣府	- 0114 -	-	-	 令和元年度対象	
128 男女共同参画基本計画改定	令和2年度 令和2年度 10	10	・ 今般の基本計画の改定にあたっ て何らかの尿者点はなかったか。 5年後の基本計画改定に向けての 課題はなかっただろうか。 (例え ば、公路会ナンライン化したこ して、ロース・ロース・ロース・ロース・ロース・ロース・ロース・ロース・ロース・ロース・	終了予定	が無有識者の所見を除まえ、今後、同様の事業 を実施する際は、当算事業の知見を最大理生か して、効率的・効果的な事業の実施に努めるこ と。	0	0	0	- 予定通り終了	今回の計画改定においては、新型コロナウ イルル懸染値の感染拡大を踏まえ、公聴会 をオンライン所属としたことは、対画 での意見聴取を行うことはできなかった が、地理的な影形を受けず公配金をかっか を持ちれ、参加者から対すであった。 死回の計画改造に当たっても、所見も踏ま え、効率的、効果的な事業の失憲に努め 。	一般会計	(項)男女共同参画社会形成 促進費(大事項)男女共同参 画社会の形成の促進に必要な 経費	内閣府 新2	- 0008			前年度新規	
施策名:21. 食品健康影響評価に関する施策の	D推進											T						
129 食品健康影響評価技術の研究に必要な経費	平成 1 7 年度 — 199	152 12	25 点検対象外	現状通り	引き続き、効果的・効率的な事業の実施に努める こととし、効率的に執行した実績及び不用額が 生じていることを踏まえ概算要求に反映させる こと。	200	203	4	・ 現状通り	引き絶き、外無無門家と会む「研究・開査 公面の機関」による事前罪号を研究・依盗の 連訳者集等を選した研究計画の評価を実施。新たな成長推進枠:72 止、数争的資金制度の撤售を踏まえて適正 に事業を実施する。	一般会計	(項) 食品安全政策費 (大事項) 食品健康影響評価技術の研究に必要な経費	内閣府	- 0115 -	-	-	 令和元年度対象 C	0
130 リスクコミュニケーション実施経費			9 点核对象外	現状通り	毎年不用額が生じていることから、通年度執行 実相等を分析し、適切に概算要素に反映させる		24			昨年度は新型コロナウィルス感染症の影響 を受け、人を振りて実施するリスクコミュ ニケーションが実施できなかったことから 不用部が大きくなった。本年度は新型コロ ナウィルス形態を含め状況を十分考慮しなが	60.4.01	(項) 食品安全政策費 (大事	内閉府	- 0116 -			平成30年度対象	
	平成15年度 — 26	26			大様なとかがし、種類に保みまれた体外でもなって	24	24	▲ 0	- 現状通り	ら対面のほか、wobg編、助画配信等・インターネットを搭極的に共称するもして引き続き計学的思見に基づくリスク等価(食品中の書性はどの程度なかか、どのくらいなら食べても健康に影響がないのか等)についてのリスコミを行い、効率的かつ適正な字面の執行に努める。	一般会計	(マ) 成品女全の確保に必要な 経費	FIREMS		-	-	 平成30年度対象	
施策名:2.2. 公益法人制度改革等の推進	平級 1 5 年度 26	26			26 C C C C C C C C C C C C C C C C C C C	24		A 0	現状通り	ら対面のほか、wo会議、動画配信等、イ ンターネットを指極的に活用する等して引 き続き科学的規則に基づくリスク評価(食 品中の書性は2の程度なのか、どのくらい なら後々ても健康に影響がないのか等)に ついてのリスコミを行い、効率的かつ適正 な予事の執行に努める。	一般安計	枪攻	r amons		_		 平成30平板対象	
131 公益法人制度の適正な運営の推進に必要な経費		26 156 1-	44 点镜对象外	現状通り	一者応札の現状について、引き焼き参入可能な 事業者の事前限査及び参入要件の緩和を検討す るなど、一者応札の産正に努めること。	155	44	A 111	- 現状通り	ら対面のほか、wo会議、動画配信等、イ ンターネットを指極的に活用する等して引 き続き科字的規則に基づくリスク評価(食 品中の書性は父母理なかか、どのくらい なら食べても理麼に影響がないのか等)に ついてのリスコミそ行い、効率の勢かつ適正		須) 食品安全の確保に必要な 経費 (項) 公益法人制度適正運営 推進度 (大事項) 公益法人制 収の適正な運営の推進に必要 な経費		- 0117 -	-	-	 平成29年度対象	
		26 158 1-			一者応札の現状について、引き続き参入可能な 事業者の事前間査及び参入要件の緩和を検討す るなど、一者応札の是正に努めること。	155	44			ら対面のほか、90会議、動画配信等、インターネットを開極的に高用する者して引き続き科学的思見に基づくリスク評価(食品中の寄性なの程度なかか、とのくらいなら食べても重要に影響がないかか等)になる食べても重要に影響がないかか等)になる事の教行に努める。 一者なれの現状について、引き続き参入可能な事業者の事前調査及び参入要件の規和を検討するなど、一者なれの是正に努める。	一般会計	接資 (項) 公益法人制度適正運営 推高量 (大事項) 公益法人制 直立 正な運営の権連に必要 な経費						
131 公益法人制度の適正な運営の権連に必要な経費 施策名:23.軽済社会総合研究の権連			44 点线对象外		一者応札の現状について、引き続き参入可能な 事業者の事前間査及び参入要件の緩和を修計す るなど、一者応札の走正に努めること。 引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の適切 かつ効率的な執行に努めること。	155	44			ら対面のほか、90会議、動画配信等、インターネットを開極的に無用する者して引き続き科学的思見に基づくリスク評価(食品中の者性は今日健康なかか、とのくらいなら食べても歯部に影響がないのか等)についてのリステラとを行い、効率的かつ適正な子裏の検付に努める。 一者の私の現状について、引き続き参入可能な事業者の事前調査及び参入差をの機和を検討するなど、一者の私の是正に努める。 所見を踏まる、引き続き必要な経費を要求。 所見を踏まえ、引き続き必要な経費を要求。 所見を踏まる、引き続き必要な経費を要求。 所見を対している。	一般会計	(項)公益法人制度適正產營 推進費(大事項)公益法人制 度の適正な運営の権進に必要	内閣府		-			0
131 公益法人制度の適正な運営の推進に必要な経費 施策名: 23. 経済社会総合研究の推進 132 経済社会活動の総合的研究に必要な経費	平成19年度 — 234		44 点被对象外	現状通り	一考広札の設状について、引き越き参入可能な 事業者の事前就を及び多入医件の緩和を機計するなど、一者応札の是正に努めること。 引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の適切	155 482 147	392		- 現状通り	ら対面のほか、wo会議、動画配信等、インターネットを積極的に無用であるして引き続き科学的思見に基づくリスク評価(食品中の書性はの程度なかか、とかくらいなら全べても健康に影響がないのか等)についてのリスコミを行い、効率的かつ適正な字裏の執行に努める。 一者忘れの現状について、引き続き参入可能な事業者の事前原変及び参入要件の緩和を傾抗するなど、一者忘れの定正に努める。 所見を踏まえ、引き続き必要な経費を要求し、事業の適切な進捗管理、適切かつ効率、新たな成長権進种:39	一般会計 一般会計	ト	内閣府	- 0117 -	-	-	 平成29年度対象	0 0
131 公益法人制度の適正な運営の推進に必要な経費 - 施策名: 23. 経済社会総合研究の推進 132 経済社会活動の総合的研究に必要な経費 133 国民経済計算に必要な経費 134 経済研修所運営に必要な経費	平成19年度 — 234		44 点検対象外 56 点検対象外 ・入札に関する工夫については高 36 (戸部できる。) (戸部できる。) (戸部できる。)	現状通り 現状通り	一者応札の限状について、引き続き参入司能な 事業者の事前語を及び参入要件の縁和を検討す るなど、一者応札の是正に努めること。 引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の適切 かつ効率的な執行に努めること。 外終有識者の所見を請求え、指揮化について検 対するとさし、一般な礼の現状について、引 き続き今人司能な事業者の事前部を及び参入要 件の縁和を検討するなど、一者な礼の是に努	155 482 147	392	▲ 111	- 現状通り - 現状通り	ら対面のほか、90会議、動画配信等、インターネットを開極的に無用であるして引き続き科学的思見に基づくリスク評価(食品中の者性なの程度なかか、とのくらいなら食べても重素に影響がないのか等)につるのの人のことを行い、効率的かつ適正な予算の終行に努める。 一者広札の現状について、引き続き参入可能な事業者の事前調査及び参入要件の機和を検討するなど、一者広札の是正に努める。 所見を踏まえ、引き続き必要な経費を要求。 「、事業の適切な進捗管理、適切かつ効率 新たな原長権進枠:39 超済社会総合研究所	一般会計 一般会計	性質 (項)公益法人制度適正運営 推進度(大事項)公益法人制度の適正な運営の推進に必要 な経費 (項)経済社会総合研究所 (大事項)経済社会総合研究所 (策)を必要な経費 (項)経済社会総合研究所 (策)を対し金活動の研 (策)を対し金活動の研	内閣府内閣府	- 0117 -	-	-	 平成29年度対象 令和元年度対象 C	0 0
公益法人制度の適正な運営の権連に必要な経費 施策名:23 経済社会総合研究の推進 日本	平成 1 9 年度 — 234 平成 1 2 年度 — 497 平成 1 2 年度 — 147		44 直接対象外 56 直接対象外 - 入札に関する工夫については高 (野田できる。) 「国民への情報提供」につい て、指揮化の余地はないか。	現状通り 現状通り 現状通り	一者応札の現状について、引き続き参入可能な 事業者の事前間登及が参入要件の緩和を移討す るなど、一者応札の選並に努めること。 引き続き、事業の適切な運動管理、予算の適切 かつ効率的な執行に努めること。 外熱有適合の形に、一者応札の現状について検 討するとともに、一者応札の現状について検 討するともに、一者応札の現状について、引 き続き参入可能な事業者の事前間登及が多入要 件の緩和を終討するなど、一者心札の現状について、引 き続き参入可能な事業者の事前間登及が多入要 所の虚和を終討するなど、一者心札の現状に努めること。 別き続き、事業の適切な運動管理、予算の効果 的かつ効率的な予算執行法の検討をする。 定た、平成と変と関づけなにおける所換を 施工及びリビーター展展力法の検討をする 定た、平成と変と関づけなにおける所換を 踏まえ、効率的かつ効果的な参展手法のでも、 方、参報料の配定と共場の検討・ が、一般を 対して、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	155 482 147 9	392 125 9	▲ 111	- 現状通り - 現状通り - 現状通り	ら対面のほか、wo会議、動画配信等、インターネットを搭極的に無用する事とで引き続き料字的思見に基づくリスク評価(食品中の書性はの程度なかか、とのくらいなら食べても虚骸に影響がないのか等)についてのリスコミを行い、効率的かつ適正な事業の教育に努める。 一本だれの現状について、引き続き参入可能な事業を必要を開発を支援して事業を必要を開発を支援しか入業やの疑節を含さて、一者の私の是正に努める。 所見を諸まえ、引き続き必要な経費を要求。 、事業の適切な進捗管理、適切かつ効率 約な転行に努める。 入札の実施にあたっては、引き続き市場価格器をの実施とか活動的一分な磁性などにより、一者の私の走正に努め 入札の実施にあたっては、引き続き市場価格器をの実施とか活動的一分な磁性などにより、一者の私の走正に努め、 「新大な成長推進枠:39 展済社会総合研究所 経済社会総合研究 正より、一者の私の走正に努め 及業者である。 経済社会総合研究 正より、一者の私の走正に努めのかか率 を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を	一般会計 -般会計 -般会計	ト	内閣府内閣府内閣府	- 0117 - - 0118 - - 0119 -	- - -	-	 平成29年度対象	0 0
公益法人制度の適正な運営の権連に必要な経費 施策名:23. 経済社会総合研究の推進 日本 経済社会活動の総合的研究に必要な経費 日本 経済研修所運営に必要な経費 日本 経済研修所運営に必要な経費 東東名:24. 遊覧施設の適切な管理・運営 東東名:24. 遊覧施設の適切な管理・運営 市坂遊覧館参報経費	平成19年度 - 234 平成12年度 - 497 平成12年度 - 147 平成12年度 - 9 平成28年度 - 811	497 31 147 10 9	44 直接対象外 ・ 込札に関する工夫については高 「	現状通り 現状通り 現状通り 現状通り	一者応札の現状について、引き続き参入可能な 事業者の事前間を及び歩入要件の緩和を格討す もなど、一者応札の発生に努めること。 引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の適切 かつ効率的な執行に努めること。 外部有識者の所見を踏まえ、指標化について検 対するととして、考を持つ事態を起ことが かること。 引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効果 かの緩和を検討するもと、一者応札の最近に努 めること。 引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効果 かかの効率的な予算執行が形成のこと。 外部有識者の所見を踏まえ、新たな参加者関 杯、及びリビーター優等方法のもこと。 変え、平成沿を度公開プロセスにおける指摘を 源まま、地方を検を手法のでは、 変え、平成沿を度公開プロセスにおける指摘を 源まま、地方を検を手法のでは、 対する機能して行うともに、効果的・効率的な 対き機能して行うともに、効果的・効率的な 対き機能して行うともに、効果的・効率的な 非を実施して用しきな。 対する機能して行うともに、効果的・効率的な 非を実施して行うともに、効果的・効率的な 非を表達して行うともに、効果的・効率的な	155 482 147 9 760	392 125 9	▲ 111 ▲ 90 ▲ 22	- 現状通り - 現状通り - 現状通り - 現状通り	ら対面のほか、蛇会議、動画配信等・イリンターネットを開極的に馬門とあるして引き続き科学的思見に基づくリスク評価(食品中の香性なの程度なかか、とのくらいなら金々ても重要に影響がないかか等)につる全々でも重要に表している。 第二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	- 般会計 - 般会計 - 般会計 - 般会計	を有 (清) 公益法人制度者正運営 推高工 (大事項) 公益法人制 東の選正な運営の権逆に必要 な経費 (項) 経済社会総合研究所 (大事項) 経済社会総合研究所 (大事項) 経済社会総合研究所 (本事項) 経済社会総合研究所 (本事項) 経済社会総合研究所 (本事項) 経済社会総合研究所 (本事項) 経済社会総合研究所 (本事項) 経済社会総合研究所 (本事項) 経済社会総合研究所 (本事項) 経済社会総	内閣府内閣府内閣府	- 0117 - - 0118 - - 0119 - - 0120 -	-	-	 平成29年度対象 令和元年度対象 C 前回点検から5年 で で で で で で で で で で で で で	

									引き続き、経費の使途等を精査・確認の上、効						所見を踏まえ、引き続き事業の進棒状況等			(項) 宇宙開発戦略推進事利							
138	実用準天頂衛星システム事業の推進	平成24年度	令和14年度	38, 465	37, 883	37, 198	点検対象外	現状通り	果的・効率的な事業の実施に努めること。 また、効率的に執行した実績を極算要求に反映 させ、コストの縮減に努めること。	17, 069	27, 811	10, 742	-	現状通り	所見を踏まえ、引き続き事業の進捗状況等 を確認して、効果的・効率的な事業の実施 14,806 宇宙政策委員会衛星開発・実証小委員会の	宇宙開発戦略推事務局	一般会計	局(大事項)宇宙開発利用政策の企画立案等に必要な経費	と 内閣府	- 0124 -	-	-		平成29年度対象	0
	宇宙開発利用推進費 施策名:26. 北方領土問題解決促進のため	令和2年度	-	5, 700	4, 620	4, 620 3	点検対象外	現状通り	事業の適切な進捗管理、予算の効率的執行に努 めるべき。	1, 300	5, 800	4, 500	-	現状通り	下で、少なくとも年に一度、事事の連歩や 成果を要員会に報告する機会を設定し、主 転出当前下の必要な改善等を指導するととも に、必要に応じて事業の見直しを行う事 で、適切な進捗管理、予算の効率的執行に 努めていく。	4,500 宇宙開発戦略計 事務局	進 一般会計	(項) 宇宙開発戦略推進事務 局(大事項) 宇宙開発利用の 推進に必要な経費	内閣府		-	-		前年度新規	0
	起來名:20. 北方領土向國際決定進切/26. 北方領土返還要求運動推進等経費	昭和43年度	-	52	52	33 ,	点検対象外	96 PAZ 7	不用額が生じていることを踏まえ概算要求に反 挟させること。また、一者応札となった要因を 検証し、競争性が確保されるよう事業の実施に 努めること。	53	88	38	-	現状通り	引き続き、適正な予算の執行、事業成果の 検証等に努めることとする。また、一省の 私となった実現を検証し、誘きが確保さ れるような見慮しを行うよう努める。	54 北方対策本部	一般会計	(項)北方対策本部(大事項)北方領土問題対策に必要な経費	内閣府	- 0125 -	-	-		平成30年度対象	0
	施策名:27. 少子化社会対策大幅及び子と ・ ・ ・ ・ 子 に 必要な経費	も・子育て支援の推 平成17年度	-	201	201	122	政府の重要な政策のもとで、平成 17年度から細かな事業をたくさくの 17年度から細かな事業をたくさくの 等は放棄研究を始めたまする各種類 促進事業等をある。しかし、「こ 度立ち止まって、これまでの活発を で度立ち止まって、これまでの活発 を要し張り、この観表を「こども 行りの関連に対するべき であうう。		外部有識者の所見を踏まえこれまでの事業実績 を検証しつつ、引き続き、効素的・効率的な事業 の実施に努めること。また、効素的・機行した 美績を概算要求に反映させること。	167	146	▲ 2!	-	現状通り	引き続き、適正な予算執行に努める。	子ども・子育七部	本 一般会計	(項)子ども・子育て本部 (大事項)子ども・子育て支援に必要な経費	内閣府	- 0126 -	-	-		前回点検から5年	
142	地球少子化対策強化事業	平成25年度	-	2, 133	2, 103	و 762	点検対象外	現状通り	予算の執行率も改善の見込みがあるとのことで あるが、引き続き、補正予算の規模なども含め 予算の適正性と等事効果について適切に検証し つつ、執行実績を適切に概算要求に反映させる こと。	823	3, 003	2, 180	-	現状通り	・これまでの行政改高推進会議における指 議 通告う お膝まえ、引き続き、中期的な 非放映の記にする成果日間の設定や 参相構成の把握・検証を行っている。 ・裁算要果については、執行予額を上回 るの裏があった状況を踏まえ、令和3年度 執行予解記の。 銀行予算記の。 1800 0世円とした。	2,262	本 一般会計	(項)子ども・子育て本部 (大事項)子ども・子育て支援に必要な経費	内閣府	- 0127 -	-	-		平成30年度対象	0
143	児童手当等交付金に必要な経費	昭和46年度	-	1, 326, 160	1, 326, 160	1, 277, 910	点検対象外	現状通り	引き続き、事業の実施のために必要な予算確保 に努め、適正な予算の執行に努めること。	1, 294, 923	1, 276, 094	▲ 18,830	-	現状通り	引き続き、児童手当支給対象者に確実に手 当を支給できるよう努めてまいりたい。	子ども・子育1 部	本 年金特別会計子 も・子育て支援 定	(項)児童手当等交付金 ど (大事項)児童手当交付金に	内閣府	- 0128 -	-	-		平成29年度対象	0
144	子どものための教育・保育給付に必要な経費	平成27年度	-	1, 475, 538	1, 475, 538	1, 440, 276	点検対象外	現状通り	昨年度の外部有施者からの所見で指摘されたア ウトカム基準の見直し検討の結果を踏まえつ つ、引き続き、事業の実施のために必要な予算 確保に努め、適正な予算の執行に努めること。	1, 529, 939	1, 529, 939	(-	現状通り	本事業は、市町村等が行う教育・保育の提供に対して間として運動的負担を行うものであるため、手骨で変わずランにおける成果目標の達成状をお変えたアフトカル島・単を検討しつ。引き継ぎ・集帯の実態のために必要な予算機能に努め、過正な予算の軟行に努め、過正な予算。	子ども・子育で部	年金特別会計子 本 も・子育て支援 定	ど (項) 子ども・子育て支援指 施費 (大事項) 子どものため の教育・保育給付等に必要な 経費	t 内閣府	- 0129 -	-	-		令和2年度対象	0
145	地域子ども・子育て支援に必要な経費	平成27年度	-	187, 008	183, 094	166, 696	点検対象外	現状通り	引き続き、事業の実施のために必要な予算確保 に努め、適正な予算の執行に努めること。	186, 401	186, 401	(-	現状通り	子ども・子育て支援法に基づく地域子ど も・子育て支援事業が市町村で実施される よう、事業の推進に努めてまいりたい。	子ども・子育で	本 年金特別会計子 も・子育て支援 定	(項) 地域子ども・子育て支 ど 接及仕事・子育て両立支援等 散 業費 (大事項) 地域子ども・子育 て支援に必要な経費	内閣府	- 0130 -	-	-		平成29年度対象	0
146	仕事・子育で両立支援事業に必要な経費	平成28年度	-	583	80	80	点検対象外	善	昨年度の外部有限者からの「事業の有効性が企 とされていることをOにするための手限は明確 に計画されていることをOにするための手限は明確 に計画されている。 に対画を一般である。 に対画を一般である。 に対している。 が見られない。 が見られない。 が見られない。 が見られない。 といるでは、 のは、 のは、 できない。 とっと。 できない。 とっと。 と。 できない。 とっと。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と。 と	0	0	(-	執行等改善	令和3年度の新規募集においては、募集枠 を上回る申請数があったとこうである。 な お、書変基をより開発性することし、料 用が偏減とのこが生、事なのなに報じはす る前度決定は行かないようにしている。 引き続き、企業主導定貨事事直接・評価 要角的に対し、対策をしている。	子ども・子宵1 部	本 一般会計	(項) 仕事・子育で両立支担 事業費 (大事項) 仕事・子育で両立 支援に必要な軽費	z.	- 0131 -	-	-		令和2年度対象	0
				227, 444	227, 444	227, 057			必要な予算確保に努め、適正な予算の執行に努めること。	194, 023	194, 023	(-		くことで、適正な予算執行に努めてまいり たい。	子ども・子育で部	本 年金特別会計子 も・子育で支援 定	ど 採及仕事・子育で両立支援等 業費(大事項)仕事・子育で 両立支援等に必要な経費							
147	大学等における修学支援に必要な経費	令和2年度	-	488, 176	488, 176	488, 176	・ 自接結果及び改善ださい。(記る ・ 自接結果及び改善ださい。(記る ・ はないただきたい。(記る ・ はないないただきたい。(記る ・ はないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	現状通り	外部有限者の所見を指まえて、法の趣旨と制度 運用実態について分かり易、記載し、引き続き、事業の実施のために必要な予算確保に努 め、適正な予算の執行に努めること。	490, 366	490, 366	(-	執行等改善	直接無異及び密書の方向性については、配 載を行った。 対象技に実務経験のある教員の一定割合の 配置を求めることは、在学する学生が、本 法の趣旨である。 計量を「自己」、活躍す ることができる豊かな人間性と簡易えた報告 対象と対象をある。 計量を「自己」を「自己」を がな人材を可能する」ためので調査をよった。 対象運用実をとの間には素単はどはない。 また、活動時間及び活動実績については、 令配を有度では有単当所に関連を ができると同じは本単生とない。 また、活動時間及び活動実績については、 令配を有度では有単当所と関連の事項及 で記事項の当場ともとしていが、令和 3年度のよりは実施にある。 では、一部では、一部では、一部では では、一部では、一部では、一部では は毎年度である。 できないないない。 できないないない。 は本年度実施者での対象機関数とし、新上 する学校も、事の対象となる学校法人を 計上することとした。	子ども・子育で都	本 一般会計	(項)大学等様学支援費 (大事項)大学等における核 学の支援に必要な軽費	► 内閣府 新2	- 0009				前年度新規	o
148	施策名:28 有人国境離島施策の権差 有人国境離島政策の推進に必要な経費	平成29年度	令和8年度	5, 851	5, 786	3. 967 ,	直接対象外	現状通り	交付金事業の効果測定や終証、適切な交付金活用のためのフォローブップを行うなど、事業の 有効性、効率性について適可に維証するともに、予算の効率的執行に努め、執行実績を適切 に概算要求に反映させること。執行実績を適切	5, 034	5, 897	863	-	現状通り	- 有人国境服集に関する施策については、 引き締ぎ、巻道県計画に沿って、地域の実 状、数かと共配体のアウトカムの設定と国の 施定との課所に関しては、今後のフォロー アンプにおいて、国だけではなく、地域 の機律や数能や経証・必要において、国 の選本方針や希道県計画の見直し等を行 う。	1.370 総合海洋政策技事務局	進 一般会計	(項) 有人国境超島改策推進 費 (大事項) 有人国境超島政策 策の推進に必要な経費	内閣府	- 0139 -	-	-		平成30年度対象	0
	施策名:29. 国際平和協力に関する施策の 国際平和協力隊の派遣等経費	平成4年度	-	219	219	ر 90	点検対象外	現状通り	引き続き、予算の効率的執行に努めるととも に、実績を適切に概算要求に反映させること。	207	207	A (-	現状通り	引き続き、効率的な執行に努めるととも に、執行実績を踏まえた予算要求を行っ た。	国際平和協力和	部 一般会計	(項) 国際平和協力本部 (大 事項) 国際平和協力業務の実 施等に必要な経費	内閣府	- 0132 -	-	-		平成29年度対象	
150	国際平和協力のための人材育成経費	平成17年度	-	43	43	29	国際平和協力研究員は、平成14年の国際平和協力研究員は、平成14年の国際平和協力研究機能を開告に、それの自己の国際では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	現状通り	外部有限者の所見を請まえ、国際平和協力研究 員について、国際平和協力部級会の報告と現状 の年リ75を検証、説明すること。また、毎年不用版が生じていることから、通年 実験打索補等を分析し、通切に概算要求に反映 させること。	49	49		-	银铁通り	国際平和地方研究員利は、国際平和地方 関係の指令性解析的200円。 1985 国際中の報告の報告を表現した。国際中和地方研究 実践は、国際中和地方研究及型型では る動作(平成17年間に動設され、国際中和地方研究 実践は、国際中和地方研究及型型に関す る動作(平成17年間から地方研究及型型に関す た。その任制については、国際連合平和維 特別数等に対しる地方に関する地方は、 た、に、「国際中心も出たに関する地方は を表現した。「国際では、国際連合・平和維 特別数等に対けるも出たに関する が設定しており、国際を関係に関する 関係(第3号に続けるものを整く。) 2、国際 を表現した。「国際では、国際平和地方が がままれている。「同様では、国際平和地方が が多にませるれている。「同様では、国際平和地方 が多によれてある。「同様では、国際平和地方 が多にませるれている。「同様では、国際平和地方 が多にませるれている。「同様では、日際平和地方 が多にませるれている。「同様では、日際平和地方 が多に関係できる人材の研究にも等手している ところ。こまったの、大型の関係を関係を では、 できる人材ののないとの表現を また、毎年度一定の不同能が出ているが 国際平和地方が主義と、 国際平和地方の実践を 関係の場合を では、 を表現を を表現を では、 を表現を では、 を表現を では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	國際平和協力之	部 一般食計	(項)国際平和協力本部(メ 事項)国際等和協力業務の支 施等に必要な経費	、 大社 内閣府	- 0133 -	-	-		前回点検から5年	

	人道教援物責備蓄経費	平成9年度	-	92	92 8	8 直接対象外	現状通り	一者応札の現状について、引き続き参入可能な 事業者の事前限者及び参入要件の縁和を検討す るなど、一者応札の是正に努めること。	156	193	3 170	-	現状通り	1 者応礼の事例はあったものの、物資協力 関係の複数の契約の中で1件のみ。度行体 制証明書の書を経て、結果的に1 者に なった者の (基準の)・衛により不合格に なった者もあり)。今後に向けては、事実 有の事前限を入せ性内容の長に対しては、 うことにより、一者応札の是正に努めてま いりたい。	新たな成長推進枠:91	国際平和協力本部	一般会計	(項) 国際平和協力本部 (大 事項) 国際平和協力業務の実 施等に必要な経費	内閣府	- 0134 -	-	-			令和2年度対象
	態集名:30. 日本学研会議に関する施策の ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	昭和23年度	-	196 1	96 11	4 点换对象外	現状通り	引き続き、適去の公開プロセスの指摘を踏ま え、加盟団体の分担金の影義やその事業効果測 定について発起を行い、効果的・効率的な事業 の実施に努めること。	200	216	6 16	-	現状通り	引き続き、適去の公開プロセスの指摘を踏 まえ、加速団体の分増金の影響やその事業 が乗業別について、専門の乗員をにおいて 個別の活動状況等を分析し、適宜見直しを 行うことにより今後の事業に反映させる。		日本学術会議	一般会計	(項)日本学術会議(大事項)科学に関する重要事項の 審議等に必要な経費	内閣府	- 0135 -	-	-		:	平成29年度対象
153	科学の役割についての普及・啓発	昭和61年度	-	6	6	学術フォーラムが、科学の役割について国民一般の認識を高めるものであるとするならば、アウトカ 6 ムの「学術フォーラムの参加者数は、「全国の万人の科学者」以外の参加者数を掲げるべきものと思う。	現状通り	有識者の所見を踏まえ、引き続き経費の使途等 を精査・確認の上、効果的・効率的な事業の実施 に努めること。	6	:	7 1	-	現状通り	日本学術会議のより意い役割美様に向け では、今和3年4月2日日本学術会議総 、		日本学術会議	一般会計	(項) 日本学所会議(大事項) 科学に関する重要事項の 審議等に必要な経費	内閣府	- 0136 -	-	-		1	前回点検から5年
	科学者間ネットワークの構築 施策名:31. 国家公務員の再就職支援及び	昭和24年度	- 日滑な実施の支援	8	8	3 点検対象外	現状通り	引き続き、経費の使途等を精査・確認の上、効果的・効率的な事業の実施に努めること。	7	:	7 🛕	-	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の 効率的執行に努める。		日本学術会議	一般会計	(項)日本学術会議(大事項)科学に関する重要事項の 審議等に必要な経費	内閣府	- 0137 -	-	-			令和元年度対象
155	国家公務員の再就職支援経費	平成25年度	-	69 1	10 9	・他の事業に比べて記述量が多く、内容が分かりやすい点については高く評価できる。 ・民間企業の研究を表示していない。 ・民間企業のありようの大切では、 という地点とありようの大切では、 人、効率的な事業実施の設施、支援検索者へのアンケート実施など は高く評価できる。	現状通り	外部有機者の所見を踏まえ、 等集の有効性及び効果について適切に検証する とともに、予解の効率的執行に努めること。	67	4	5	-	現状通り	(事業)について) ・ 体和での表情が表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表	国家公務員経験者の求 人社会を表現では他サイトの 人社会を表現である。 日本党権がある。 日本党を 日本党を 日本党を 日本党を 日本党を 日本党を 日本党を 日本党を	官民人材交流センター	一般会計	(項)官民人材交流センター (大事項)官民人材交流センター ターの連営に必要な経費	内閣府	- 0138 -	-	-			最終実施年度
	いずれの施策にも関連しないもの 内閣本府庁舎等施設の整備に必要な経費	平成13年度	-	759 2. 1	39 1, 77	必要な経費であり、維持・補修を 十分に行えば、建物の寿命が延び る。内閣院インフラ長寿命化計画 (行動計画) にあるように、建物 回登板、使法にのじた維持・補修計画で作成し、計画に対する進修状 及モチェックとながらそれぞれに 合かせた予算更来、予算執行を図 なべきである。	現状通り	外部有識者の所見も語言えながら、引き続き、 効果的・効率的な事業の実施に努めるとともに、 効率的な執行の実績を概算要求に反映させること。 と	315	35(5 41	-	現状通り	引き続き、中長期の整備計画に基づく、効果的かつ効率的な整備を行う。 また、表生度における負担も考慮とつつ、 定態、後年度における負担も考慮とつつ。 である要性が高い場合に適切な整備を 行う。		大臣官房 会計課	一般会計	(項) 内閣本府施設費 (大事項) 内閣本府施設整備に必要な経費	内閣府	- 0146 -	-	-		;	前回点検から5年
157	迎賓館の魅力向上に向けた施設整備に必要な 費	圣 平成29年度	令和2年度	0	0	0 点検対象外	終了予定	今後、同種の事業を実施する際は、当該事業の 知見を最大限生かして、効率的・効果的な事業 の実施に努めること。	0	() (-	予定通り終了	所見を踏まえて、同種の事業を実施する際 は、当該事業の知見を最大限生かして、効 率的・効果的な事業の実施に努めることと する。		大臣官房 企画調整課	一般会計	(項) 内閣本府施設費 (大事項) 内閣本府施設整備に必要な経費 (項) 内閣本府共通費 (大事項) 内閣本府共通費 (大事項) 内閣本府共通費 (大事項) 内閣本府一般行政に必要	内閣府	- 0183 -	-	-			平成30年度対象
158	新たな国立公文書館施設の整備に必要な経費	平成30年度	_	1, 187 4	02 38	8 点検対象外	現状通り	引き続き、支出委任先との連携を緊密に図り、 効果的・効率的な事業の実施に努めることとし必 要な予算を概算要求に反映させること。	1, 751	1, 018	B 🛕 733	-	現状通り	引き続き、効果的・効率的な事業の実施等 に努める。		大臣官房 公文書管理課	一般会計	な経費 (項)内閣本府施設費(大事 項)内閣本府施設整備に必要	内閣府	- 0147 -	-	-			令和元年度対象
159	独立行政法人国立公文書館運営費交付金に必 な経費	要 平成13年度	-	2, 365 2, 3	65 2, 36	5 点検対象外	現状通り	要な予算を概算要求に反映させること。 引き続き、効果的・効率的な事業の実施に努める こととし、効率的に執行した実績を概算要求に 反映させること。	2, 387	2, 603	2 215	; -	現状通り	効果的・効率的な事業の実施に向けて、引き続きコスト削減に対する取組を実施して いくこととする。	新たな成長推進枠: 412	大臣官房 公文書管理課	_ 60. A 61	な経費 (項)独立行政法人国立公文 書館運営費 (大事項)独立行 放法人国立公文書館運営費交 付金に必要な経費	中間在	- 0148 -	-	-	= =	1	平成30年度対象
160	独立行政法人国立公文書館施設整備に必要な 費	^径 平成30年度	_	34 1	54 14	5 点検対象外	現状通り	引き続き、効果的・効率的な事業の実施に努める こととし、効率的に執行した実績を概算要求に	56	172	2 117	_	現状通り	効果的・効率的な事業の実施に向けて、引き続きコスト削減に対する取組を実施して	新たな成長推進枠:172	大臣官房 公文書管理課	一般会計	(項)独立行政法人国立公文 書館施設整備費(大事項)独 立行政法人国立公文書館施設	内閣府	- 0149					令和元年度対象 O
161	拉致被害者等の支援に必要な経費	平成15年度	_	372 3	72 1	0 点検対象外	現状通り	反映させること。 引き続き、適切な経費の執行に努めることと し、必要な支援を実施すること。	382	390	3 11	-	現状通り	いくこととする。 行政事業レビュー推進チームの所見を踏ま え、適切な経費の執行に努めつつ、必要な 支援を実施するよう努める。		大臣官房 拉致被害者等支援 担当室		整備に必要な経費 (項)内閣本府共通費(大事 項)拉致被害者等の支援に必 要な経費		- 0144 -	_	-		1	平成29年度対象
162	社会保障・税番号制度に関する周知・広報に必要な経費	Ø 平成26年度	令和3年度	487 3	37 28	9 点検対象外	終了予定	デジタル庁発足に合わせて事業はデジタル庁へ 移行し、令和4年度予算からデジタル庁のみの 計上となるため、デジタル庁において、引き機 き、効果的・効率的な事業の実施に努めること。 また、効率的に執行した実績を概算要求に反映 させること。	222	() A 222	_	予定通り終了	又強と実施するよう分のゆ。 デジタル庁において、引き続き、効果的・効率的な事業の実施に努めるとともに、効率的に執行した実績を概算要求に反映させる。		大臣官房香号制度担当室		要な経貨 (項)内閣本府共通費(大事項)内閣本府一般行政に必要な経費		- 0140 -	-	-			令和2年度対象
163	消費税転嫁等対策に必要な経費	平成25年度	令和2年度	172 1	72 13	5 点検対象外	終了予定	事業終了後、早急に実効性の高いフォローアップに努め、事業の有効性・成果について適切かつ明確になるよう検証し、今後の同種事業実施につなげるべき。	0	() (-	予定通り終了	所見を踏まえ、早急に実効性の高いフォ ローアップに努め、事業の有効性・成果に ついて適切かつ明確になるよう検証し、今 後の同種事業実施につなげていく。	-	大臣官房 消費税価格転嫁等 相談対応室	一般会計	(項) 内閣本府共通費 (大事項) 消費税転嫁等対策に必要 な経費	内閣府	- 0145 -	-	-			令和元年度対象
164	経済財政政策運営の企画立案総合調整に必要: 経費	な 平成13年度	-	30	30 2	・本事業についてアウトカムの表 現が難しいという説明は妥当なも のである。	現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、引き続き、事業の 適切な進捗管理、予算の効果的かつ効率的な予 算執行に努めること。	29	25	5 🔺	-	現状通り	引き続き、予算を効果的かつ効率的に執行 するために努めてまいる。	新たな成長推進枠:10	政策統括官(経済 財政運営担当)	一般会計	(項)経済財政政策費(大事項)経済財政政策の企画立案 等に必要な経費	内閣府	- 0151 -	-	-		1	前回点検から5年
165	国際会議等に必要な経費	平成13年度	-	114 1	14 5	・本事業のアウトカムの表現が難 しいという説明については妥当な ものである。 ・ 新配コロナウイルス感染止とは ものである。 ・ 新配コロナウイルス感染止とは となった。 のようである。他力で、「つことさ をおり間回数が減っかい。」 のようである。他力で、「つことさ れていた二国間回数が減っかい。」 は 規則の食金額が減っかい。 は 規則の食金額が減らからい。 は りた「個別を登録が対した。 は りた「個別を登録が対した。 は りた「個別を登録が対した。 は りた「個別の金額がは を りた」に は に りた「個別の金額が は に りた「個別の金額が は に りた「個別の金額が に した「して に のことである。 と のことでも のことでも のことでも のことでも のことでも のことでも のことでも のことでも のことでも のことでも のことでも のことでも のことで と のことで と のことで と のことで と のこと のこと のこと のこと のこと のこと のこと のこと のこと の	現状通り	外部有謀者の所見を踏まえ、説明内容を検討するとともに、引き続き、事業の懲句な選挙管 とともに、引き続き、事業の懲句な選挙管 ること。 そ なこと も なこと も なこと も なこと も なこと も なこと も なこと も なこと も なこと も なこと も なこと も なこと も な と も な る と も る と も る と も る と も る と る と る と る る と る と	120	120		-	現状通り	ご指摘を踏まえ、「事業所管部局による点 様・改善」側にオンライン会議のデメリタ会議 は、オンライン会議のデメリタ会議 関連対連部部が増えてもており、選邦出版 ・ を接てに開けるたと見込まれるとろう ・ 可き続き、事業の適切を診管理、予算の か率的かつ適切なた。 たい。		政策統括官(経済 財改運書担当)	一般会計	(項) 経済財政政策費 (大事項) 経済財政政策の企画立業等に必要な経費	内閣府	- 0152 -	-	-		1	前回点検から5年

166 雇用対策の総合的推進に必要な経費	平成20年度 一	3, 012	3, 012	672 点検対象外		現状通り	引き続き、参入可能な事業者の事前調査及び参 入要件の疑和等を設計するなど、一者広札の是 正に努めるとともに、事業の計画的かつ適正な 予集終行に努めること。	9 1.	. 653	1, 643	執行等改善	令和3年度の予算執行において、「試職・ 採用活動に係る調査」については、一般裁 争入札・総合評価方式の利用、市場価格調 査への掲載や十分な公告期間の設定、及び 広く業者に周知したことによって、複数等 来者によるれんとのった機能、委託先の等	新たな成長推進枠:1,64	3 政策統括官(経済 財政運営担当)	一般会計	(項)経済財政政策費(大事項)経済財政政策の企画立案 等に必要な経費	内閣府	- 0153 -	-	-	 平成29年度対象	
167 プレミアム付商品券事業の助成に必要な経費	平成30年度 令和2年度	53	55, 261 2	18, 202 点検対象外		終了予定	今後、同様の事業を実施する際は、当該事業の 知見を最大限生かして、効率的・効果的な事業 の実施に努めること。	0	0	0	予定通り終了	業者は変更されたところ、引き続き適切な 執行に努めてまいりたい。 当該事業は、令和2年度に終了し、評価・ 検証を行い、今後、同母の事業を受散する 財は、評価・検証等による知見を意大環セ かした、効率的・効果的な事業の実施に責 するよう、報告書を令和2年12月に公表した。		プレミアム付商品券事業担当室	一般会計	(項) プレミアム付商品券事 実助成費 (大事項) プレミア ム付商品券事業の助成に必要 な経費		- 0184	-	-	 令和元年度対象	0
168 中長期の経済運営に必要な経費	平成14年度 一	134	85	的に、①複数 数のの②また、 50 等が別々ふたに活え は、然って は、がって、現	会合の開催、調査を目 数のルトプトラートを 数の人、複形の受注企業 活えてレニューを では、では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	現状通り	外部有識者の所見を請まえ、一者応札の環状に ついて、引き続き参入可能な事業者の事前調査 及び参入裏件の緩和を検討するなど、一者応札 の是正に努めること。	156	186	30	現状通り	契約にあたっては一者広札の是正に留意の 上、調査等を実施していく。	新たな成長推進枠:53	政策統括官(経済 社会システム担 当)	一般会計	(項) 経済財政政策費 (大事項) 経済財政政策の企画立案 等に必要な経費	内閣府	- 0154 -	-	-	 前回点検から5年	0
169 経済財政政策に関する有識者の見解調査・コン センサス検討経費	平成24年度 —	4	4	題はないと考 2 点検対象外		現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効果的かつ効率的な予算執行に努めること。	3	3	0	現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の 効果的かつ効率的な予算執行に努めてまい りたい。		政策統括官(経済 社会システム担 当)	一般会計	(項)経済財政政策費(大事項)経済財政政策の企画立案 等に必要な経費	内閣府	- 0155 -	-	-	 平成30年度対象	
170 経済財政政策の効果分析	平成12年度 —	22	22	達方法として 「経済財政語 むのではなく 17 あるように、 プロードして 待つことにな	推進に資する情報の伝 て、調査結果を直接 窓間会議。手に持ちこ く、「アウトカム」に 、ホームページにアッ て関係者のアクセスを なっているのか、情報 的確さに、やや疑問を	現状通り	外部有限者の所見を指まえ、伝達方法を検討するとともに、一者の礼の規則について、引き続き多人可能を基本の事前数を近き入事件の 縁和を検討するなど、一者の礼の是正に努める こと。	21	99	78	現状通り	調査・分析の原果物については記者とりな と行っているが、他の心裏物との開選性を 高める等と選して成果物の普及に努める。 一名化札にある今後の分類としては、30 日以上の市場価格調査・公告期間の音供 分かりやすい性素の作成、原行用限の 分かりやすい性素の作成、原行用限の 分な確保に取り組むこととする。	新たな成長推進枠:80	政策統括官 (経済 財政分析担当)	一般会計	(項) 経済財政政策費 (大事項) 経済財政政策の企画立案 等に必要な経費	内閣府	- 0156 -	-	=	 前回点検から5年	
171 計量分析一般関連業務	平成 1 2 年度 一	4	4	1 点検対象外		現状通り	引き続き、事業の適切な進捗管理、予算の効果的かつ効率的な予算執行に努めること。	4	4	▲ 0	現状通り	今後とも、事業の適切な進捗管理、予算の 効果的かつ効率的な執行に努める。		政策統括官 (経済 財政分析担当)	一般会計	(項)経済財政政策費(大事項)経済財政政策の企画立案 等に必要な経費	内閣府	- 0157 -	-	-	 平成29年度対象	0
172 科学技術・イノベーション政策に係る調査等	平成 1 3 年度 —	25	25	16 点檢対象外		現状通り	引き続き、過去の有識者からの指摘を踏まえ、 競争性のない随意契約による場合には減にやむ を得ない場合に限るなどとし、事業を進めるこ と。	25	26	0	現状通り	過去の有識者からの指摘を踏まえ、今後も 競争性のない随意契約による場合には、真 にやむを得ない場合などに限ることとし、 事業を進めることとする。	・新たな成長推進枠:2 ・ウェブサイト整備の経 費については、令和4年 度概算要求からデジタル 庁にて予算計上。	科学技術・イノ ベーション推進事 務局	一般会計	(項) 科学技術・イノベーション政策費 (大事項) 科学技術・イノベーション政策の企画立業等に必要な経費 (項) 科学技術・イノベーション推進事務局(大事項) 科学技術・イノベーション推進事務の企画立業等に必要な経費	内閣府	- 0160 -	-	-	 令和元年度対象	0
173 科学技術・イノベーション活動に係る国際活動	平成 1 4 年度 一	25	25	3 点検対象外		現状通り	引き続き、過去の有識者からの指摘を踏まえ、 予算の遺的かつ効率的な執行に努めながら事業 を進めること。	25	25	0	現状通り	引き続き、過去の有識者からの指摘を踏ま え、予算の適切かつ効率的な執行に努めな がら事業を進めることとする。		科学技術・イノ ベーション推進事 務局	一般会計	(項) 科学技術・イノベーション政策費(大事項) 科学技術・イノベーション政策の企画立案等に必要な経費(大事項) 対学技術・イノベーション推進事務局(大事項) 科学技術・イン・マンマンを要な必要な経費の企画立案等に必要な経費		- 0161 -	-	-	 令和元年度対象	
174 科学技術システム改革の推進	平成18年度 —	31	31	の連成価事とから を経過である。 を記述のの事をは を記述しています。 を記述しています。 を記述している。 を記述して、 を記述して、 を記述して、 を記述して、 を記述して とこと とこと とこと とこと とこと とこと とこと とこと とこと とこ	ウトカムの設定は、そ 実を誰しもが確認でき 組みであると思われ の場合、とし、顕著・検 プットの結果が「科学 ーションの後会戦器の策 れている」かている。定性 ムに速成されているの 、その「反映」を、その 者の検証することはで 者の検証することはで	現状通り	有護者の所見を踏まえ、引き続き事業の有効 性・効率性・成果について適的かつ砂部に検証 し、予事の効果的かつ効率的な執行に努めるこ と。	31	91	60	現状通り	事業における調査結果を踏まえ、統合イダ ペーション戦略2021(令和立年8月18日8日 東京において、経験に対して、1985年2021(令和立年8月18日8日 東京において、2008年2021年2021年2021年2021年2021年2021年2021年	新たな成長推進枠:69	科学技術・イノ ペーション推進事 務局	一般会計	(項) 科学技術・イノベーション改策費 (大事項) 科学技術・イノベーション政策費 (大事項) 科学技術・イノベーション政策の企業定程費 (項) 科学技術・イノベーンコン政策の企画立案等に必要な経費		- 0162 -	-	-	 前回点検から5年	0
175 革新的研究開発の推進	平成22年度 一	3	3	1 点檢対象外		現状通り	引き続き、事業の適切な進修管理、予算の効率 的執行に努めること。	3	13	9	現状通り	予算の効率的な執行に需意しつつ、引き続き事業予算の執行管理を撤走し、効率的・効果的な事業の実施に努める。	新たな成長推進枠:9	科学技術・イノベーション推進事務局	一般会計	(項) 科学技術・イノベーション政策では、大事項の政策を表す。 科学の企画立案学技術・イノベーション教養 (項) 相連率・イノベーション技術・イノベーション技術・イノベーション技術の企画立案学に必要な経費	内閣府	- 0163 -	-	-	 平成29年度対象	
176 エビデンスシステムの構装	平成26年度 一	207	205	162 点檢対象外		現状通り	選去の有損者の所見を踏まえ、原査結果の活用 事例についてより延縮な設例に努めるととも に、引き続き、事裏の適切な進捗管理、予算の 効率的執行に努めること。	207	436	230	現状通り	エピデンスシステム (e-CSTI) においては、調査機能をして「見える化」の目的、方法、結果を説明するページを設けていた。 も、このようページを完成していません。 は、記録を説明するページを受けていた。 は、記録を記録の活用等所についました。 は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	(e-CSTI) の維持・運用 に係る経費については、 令和4年度概算要求からデ	科学技術・イノベーション推進事	一般会計	(項)科学技術・イノハーンョン政策を (大・3年) 大田 (大・3年		- 0164 -	-	-	 令和 2 年度対象	0
177 政府のイノベーション化の促進に係る調査・分析	令和元年度 一	51	51	41 点検対象外		現状通り	遊去の有識者の所見を踏まえ、引き続き効果 的・効率的な事業の実施に努めること。	47	47	0	現状通り	引き続き効果的・効率的な事業の実施に努 めることとする。	新たな成長推進枠:8	科学技術・イノ ベーション推進事 務局	一般会計	(項)科学技術・イノベーション政策の 大事項が表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表	内閣府	- 0167	-	-	 令和2年度対象	0
178 途上国等における STI for SDGs の推進	令和元年度 令和 4 年度	135	135	展開といイ本語を手機を発生した。 で学校表本事辞記と、では、 で学校表本事辞記と、では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	「評価基準」はまだな 事をあるが生くとなるとなるとなるとなるとなる。 成果ステークルでルダー 東東テークルでは、「等 ス事業、アラスない。実施の結構が 大と事業を表する。 大と事業を表する。 大と事業を表する。 大と事業を表する。 大と事業を表する。 大と事業を表する。 大と事業を表する。 大と事業を表する。 大と事業を表する。 大と事業を表する。 大と事業を表する。 大と事業を表する。 大と事業を表する。 大と事業を表する。 大と事業を表する。 大学を表する。 大学を表を表する。 大学を表を表する。 大学を表を表する。 大学を表を表を表を表を表を表を表を表を表を表を表を表を表を表を表を表を表を表を表		公開プロセスでの譲渡、外部有護者の所見を踏まえ、事業内容の見置し、効果検証手近の検討を行い、本事業における有効性・効果の向上を検討するとともに、概算要求に反映させること。	124	92	▲ 32 ▲ 3	- 輸送	SII for 2006 プラットフォーム構築のための調査・分析については製作度となる今かについては製作度となる今かまって変更が変更検証手法を見直し、これを反映することとし、本事実施しないこととした。また老上国に銀行及び国連開発計画への現出については、かか年事業として開発の機関として観報を提供の機関が、日本の中年度として観報を表し、令和4年度を前ず口度がより、今和4年度を前するは、外番有機関のが表現を対している観報が、外番有機である。		科学技術・イノ ベーション推進等 勝局	一般会計	(項) 科学技術・イタ)ペーションを設備(本事3) (本事3) (本事3) (本事3) (本事3) (本事4) (本事4) (本年4) (本		- 0168	-	-	 凝转实施年度	0

	T			_											T				T			T			
179	大学支援フォーラムPEAKS	令和元年度	. –		58 8	58	52 点検対象外	現状通り	過去の有識者の所見を踏まえ、目標の達成に向けてボトルネックが何なのか、ワーキングリループ等での検討を進めるとともに、引き終き 効果的・効率的な事業の実施に努めること。	58	150) !	92 -	現状通り	世界と低する研究大学の実現におけるボトルネックが何か、CSTI専門顕査会やFLAKS ワーキングゲルーブ等での検討を踏まえ、 経営電販策定支援の数報か、今後確立を図 る人材育成スキームに反映させる。	新たな成長推進枠:98	科学技術・イノ ベーション推進事 務局	一般会計	(項) 科学技術・イノベーション政策費(大事項) 科学技術・イノベーション政策の企画立案等に必要な経費(項) 科学技術・イノベーション推進等勝局(大事項) 科学技術・イノベーション地策の企画立業等に必要な経費	内閣府	- 0169	-	-		令和2年度対象 ○
180	科学技術・イノベーション基本計画I 等	に係る調査 令和2年度			77	79	二件の一般競争入札は、いずれも一社応札である。事業内容からは、機数社の応札も足込まれると79 ころ、一社応札になったのは、入札案件の公示方法に問題があった。説明を願いたい。	現状通り	有議者の所見を踏まえ、一者応利の現状につい で、参入可能な事業者の事前課を及び参入条件 の緩和等を検証し説明すること。引き続き、事 業の適切企業参管理、予算の効率的執行に努め るべき。	77	117	7	40 -	現状通り	引き続き、事業の適切な選修管理、予算の 効率的執行に努めることとする。	新たな成長推進枠:47	科学技術・イノ ベーション推進事 務局	一般会計	(項) 科学技術・イノベーション政策費 (大事項) 科学技術・イノベーション政策の企画立業等に必要な経費 (項) 科学技術・イノベーション推進事務局 (大事項) 科学技術・イノベーション政策の企画立業等に必要な経費	内閣府 新2	- 0011				前年度新規
181	Society5.0の世界向け発信事業	令和 2 年度	: 令和2年度		170 17	70	アウトカムが、何故(Society 5.0 の成果を発信することで、主要58 国 (GZO, GCIO, CLI, AEMBIB 11 (GZO, GCIO, CLI, AEMBIB 11 (GZO, GCIO, CLI, AEMBIB 11 (GZO, GZO, GZO, GZO, GZO, GZO, GZO, GZO,	終了予定	有護者の所見を踏まえ、今後、同種の事業を実 関する際は、当該事業の知見を数大限生かし て、効率的・効果的な事業の実施に努める。	0	(0 -	予定通り終了	有談者の所見を踏まえ、今後、同時の事業 を実施する際は、当該事業の知見を最大限 生かして、効率的・効果的な事業の実施に 切める。 標本により開始もれる効果とし なお、発展により開始もれる効果とし はお、発展により開始ものの国際界 値」を想定していたため、活動物機として 「Society」5の成果の発信に関し、主要 国のメディアに対してアウトリーチ活動を 行う」としていたとなる、の収集を図る アウトカムとして「主要が国」(200、反列地国の 別様のである。) 10、ACSMU国の・グディアから定断に 取り上げられる」と設定したものである。		科学技術・イノ ベーション推進事 務局	一般会計	(浦) 科学技術・イノベーション改策費(大事項)科学 技術・イノベーション改策の 企画立案等に必要な経費	内閣府 新2	- 0012				前年度新規 〇
182	安全・安心に関するシンクタンク機	能の立上げ 令和2年度	! -		29 2	29	アウトカム(シンクタンク機能の 機御)が曖昧ないし不明確なの で、実質的には随意契約を変わら ない結果となっている。これを一 般競争契約と称するのは、実態に 合わないと思われる(一社応札で もある)。 随架つの変更もありう るのではないか。	現状通り	外都有識者の所見を踏まえ、必要があれば、調 運方法の改善の検討をすること、また、引き続 き事業の有数性・効理性・成果について適切か つ的確に検証し、予事の効果的かつ効率的な執 行に努めること。	300	803	3 50	-	現状通り	外部有識者からのご指摘に従い、令和三年 度の委託調査については、提案の内容を重 視した企画競争方式で実施した。	新たな成長推進枠:653	科学技術・イノ ベーション推進事 務局	一般会計	(項) 科学技術・イノベーション政策費 (大事項) 科学技術・イノベーション政策の企画立案等に必要な経費 (項) 科学技術・イノベーション推進事務局 (大事項) 科学技術・イノベーション撤進事務局 (大事項) 教学技術・イノベーション政策の推進に必要な経費	内閣府 新2	- 0013				前年度新規
183	次世代医療基盤法に関する国民・患・ 増進に必要な経費	者の理解の 令和元年度	-		60 6	60	41 点検対象外	現状通り	引き続き、効果的・効率的な事業の実施、予算の 適切かつ効率的な執行に努めること。	54	54	4 🛕	0 -	現状通り	所見の通り、引き続き、事業の適切な進捗 管理、予算の効率的かつ適正な執行に努め ることとする。		健康·医療戦略推 進事務局	一般会計	(項) 内閣本府共通費 (大事項) 内閣本府一般行政 に必要な経費 (項) 健康・医療戦略推進事 務局(大事項)健康・医療戦 略の推進等に必要な経費	内閣府	- 0142	-	-		令和2年度対象
184	匿名加工医療情報の利活用に必要な	经費 令和元年度	! =		61 6	61	46 点接对象外	現状通り	引き続き、効果的・効率的な事業の実施、予算の 適切かつ効率的な執行に努めること。	61	98	5 :	34 -	現状通り	所見の通り、引き続き、事業の適切な進捗 管理、予算の効率的かつ適正な執行に努め ることとする。	新たな成長推進枠:52	健康·医療戦略推 進事務局	一般会計	(項) 内閣本府共通費 (大事項) 内閣本府一般行政 に必要な経費 (項) 健康・医療戦略推進事 務局 (大事項) 健康・医療戦略 略の推進等に必要な経費	内閣府	- 0143	-	-		令和2年度対象
185	国立研究開発法人日本医療研究開発 必要な経費	機構出資に 平成28年	度 令和27年度	! 3	38, 000 38, 00	38, 0	00 点検対象外	現状通り	当業務を通じて得られた知見を基に、AMEDが適切に民間企業等に支出・回収するよう事業管理 に努め、効果的・効率的な予算要求及び予算執行 を行うこと。	0	(0 -	現状通り	所見を踏まえて、引き続き、当業務を通じ に 不得られた知見を遂に、MEDが通りに民間 企業等に支出・回収するよう事業管理に努 め、効果的・効率的な予算要求及び予算執 打を行うことができるよう努めてまいりた い。		日本医療研究開発機構担当室	一般会計	(項)国立研究開発法人日本 医療研究開発機構出資(大事 項)国立研究開発法人日本医 療研究開発機構出資に必要な 経費	内閣府	- 0181 -	-	-		平成30年度対象
186	健康・医療分野におけるムーンショ 開発等事業	ット型研究 令和元年度	令和7年度		0	0	0 点検対象外	現状通り	引き続き、効果的・効率的な事業の実施、予算の 適切かつ効率的な執行に努めること。	0	2, 97	5 2.9	75 –	現状通り	所見の通り、引き続き、事業の適切な進捗 管理、予算の効率的かつ適正な執行に努め ることとする。		日本医療研究開発 機構担当室	一般会計	(項) 科学技術・イノベーション政策費(大事項)研究開発の推進に必要な経費 (項) 科学技術・イノベーション推進事務局(大事項)研究開発の推進に必要な経費	内閣府	- 0182 -	-	-		令和2年度対象 O
187	災害対策本部予備施設の改修に要す	る経費 平成26年	度 —		0 6	69	69 点接对象外	現状通り	過去の有識者の所見も踏まえつつ、引き続き、 目的に適う改修工事であるか、事業の適切な進 参管理、予算の適切かつ効率的な執行に努める こと。	23	(A :	23 –	現状通り	過去の有識者の所見も踏まえ、目的に適う 改修工事であるかを確認し、事業の適切な 進捗管理、予算の適切かつ効率的な執行に 努める。		政策統括官(防災担当)	一般会計	(項) 内閣本府施設費 (大事 項) 内閣本府施設整備に必要 な経費	内閣府	- 0171 -	-	-		令和2年度対象
188	中央防災無総網の施設整備及び管理 費	こ要する経 平成12年	度 —		1,109 83	136 8	01 直绕对象外	現状通り	満去の有識者の所見を語まえ、引き続き、中央 防災無線解を利用する各機関と基礎に連携し 遊切かつ効果的・効率的な運用管理に努めること。	722	884	3 11	-	現状通り	・中央防災無線運営要領に基づき、中央防 災無線解を利用する各種関係に運用管理所 定定の、電光法等の選手及び通用管理所 理を採用や削料をで各機配との運携を運動・ 影響者が一般をで各機配との運携を運動・ 等を集内することにより、迅速送降管域 等を実内することにより、迅速送降階で のをといるといるといるでは をしたが、一般を関係を関係を をしたが、一般を は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	新たな成長推進枠:167 中央防災無線網順Bシステムについては、令和4年 度概算要求からデジタル 庁にて予算計上。	担当)	一般会計	(項) 防災政策費 (大事項) 防災基本政策の企画立案等に 必要な経費	内閣府	- 0172 -	-	-		令和元年度対象
189	総合防災訓練大綱に基づく総合防災 経費	訓練に係る 平成26年	度 —		85 8	85	83 点核对象外	現状通り	過去の有識者の所見を踏まえ、訓練において明 らかとなった課題につて改善を図り見直しを 行うなど、事業の適切な進歩管理を行うととも に、効果的・効率的な事業の実施に努めるこ と。	78	81	3	-	現状通り	過去の有識者の所見も踏まえ、訓練におい て明らかになった課題に関して、業務の手 順や訓練方法の改善等を行いながら事業を 進めているところ。 引き練き、事業の適切な進捗管理を行うと ともに、競争性を確保した契約を行い予算 の効率的かつ適正な執行に努める。	新たな成長推進枠:17	政策統括官(防災 担当)	一般会計	(項) 防災政策費 (大事項) 防災基本政策の企画立業等に 必要な経費	内閣府	- 0173 -	-	-		令和2年度対象
190	現地対策本部設置に係る施設の改修(費	二要する軽 平成26年	度 令和3年度		101	0	日本海溝・千島海溝周辺型や産等による元規模災害を生物に必要になって規模が関連を持って表していた。 日本海溝・千島海溝間、平成(地名) 日本海溝・千島海溝間、平成(地名) 日本海、東海、東海、東海、東海、東海、東海、東海、東海、東海、東海、東海、東海、東海	現状通り	引き続き、事業の適正な進捗管理、予算の適切 かつ効率的な執行に努めること。	0	(11	D1 -	現状通り	引き続き、競争性・透明性の確保に努めた 受勢を行う、事業の重定な運動管理を行う のでは、現時を行う。 な、現時を行うでは、現時をでは、 なた、現時をで計画されている現場対策は、 部の設置場所接近の強性運用を 参が最後であり、令和3年度に繰り越して本 事業は終了となる。		政策結括官 (防災 担当)	一般会計	(項) 内閣本府施設費 (大事項) 内閣本府施設費 (大事項) 内閣本府施設整備に必要な軽費	内閣府	- 0185	-	-		悬转实施年度
191	栄臭事務の適切な遂行に必要な経費	明治 9 年度	-		2,803 2,80	103 2. 8	事柄の性格上、仕様の変更、製造 価額の販送等は難しいことは理解 00 するが、途幣局における間接度等 を含めて「間景ともの簡繁交渉」 は行われているものか。	現状通り	外部有識者の所見を踏まえ、随契先との価額交 渉の実施や。 一者応礼の現状について、参入可能な事業者の 事前課意及が表来の種和を検討するなど、 一者応礼の是正に努めること	2, 757	2. 74:	3	15 –	現状通り	要電品製造議員においては、造幣局を含む 契約予定相手力と価格な渉を毎年実施して いるところ。 引き機き、価格文渉を行うことによる経費 解滅を目指し、概算要要には勲章等の在庫 数の選正化を設けつつ、執行業や執行見 込みを反映させる。 また、一者入社となった要因の検証等を行 い、競争性が確保できるよう努める。	栄典事務効率化システム の経費については、令和 年度概算要求からデジタ ル庁にて予算計上。	賞勲局	一般会計	(項) 栄臭行政費 (大事項) 栄臭事務の適切な遂行に必要 な軽費	内閣府	- 0174 -	-	-		前回点検から5年
192	食品安全確保総合調査費	平成 1 5 年	度		60	60	57 点検対象外	現状通り	ー者応札の現状について、引き続き参入可能な 事業者の事前調査及び参入要件の緩和を検討す るなど、一者応札の是正に努めること。	60	60		0 -	現状通り	引き続きSNSやホームページ等を活用 し、応礼者の増加に向けて取り組む。		食品安全委員会	一般会計	(項) 食品安全政策費 (大事項) 食品安全の確保に必要な 経費	内閣府	- 0175 -	-	-		平成29年度対象
193	食品安全行政の充実・強化軽費	平成 1 5 年	度 —		43	43	13 点検対象外	現状通り	不用額が生じていることから、通年度執行実績 等を分析し、適切に概算要求に反映させること。	44	4		0 -	現状通り	昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響 を受けたところであるが、執行実積やや和 4年度の執行見込みも勘案して予察要求を 行った。引き続き事業の実施及び適正な進 券の管理、効率的かつ適正な予算の執行に 努める。		食品安全委員会	一般会計	(項) 食品安全政策費 (大事項) 食品安全の確保に必要な 経費	内閣府	- 0176 -	-	-		平成30年度対象
194	迎賓館施設整備に必要な経費	昭和54年	度 —		1, 039 53	5	38 点棟対象外	現状通り	接高機会が減少している中、事業の有効性及び 等事業効果及び施設を報計画について適切に検証 するとともに、予算の効率的執行に努め、執行 実績を適切に概算要求に反映させるべき。	1, 135	1, 31	1	-	現状通り	施設整備計画について、事業の有効性及び 効果を踏まえ、中長期視点に立って適切に 検証する。また、予算の効率的執行に努め るとともに、国賓等の接遇や一般参報等に 支順が生じないよう、施設整備計画に基づ き、概算要求を行った。	新たな成長推進枠:381	迎賓館	一般会計	(項) 内閣本府施設費 (大事項) 内閣本府施設整備に必要な経費	内閣府	- 0177 -	-	-		令和元年度対象

195 ク	ールジャパン戦略推進経費	平成27年度	-	99	71	44 点接対象外	現状通り	事業の有効性・効果について適切に検証する とともに、予算の効率的執行に努め、不用酸が 生していることも踏まえ、執行条頼を適切に概 裏要果に反映させること。	65	90	26	-	現状通り	執行実績を適切に概算要求に反映させると ともに、新型コロナウイルス感染度による 社会の変化や人々の価値観の変化を踏まえ で、終意後にインパウンド第20回復等が 回られるよう、海外等と連携してアクター フロナにおけるクールジャパンの するための短続に係る予算等を概算要求し ている。	新たな成長推進枠:41	知的財産戦略推進事務局	一般会計	(項) 知的財産戦略推進事務 局(大事項) 知的財産戦略推 進事務局の運営に必要な経費	内閣府 - 0178			平成29年度対象	
196 :12	方地域旧滋業權者等貸付事業	昭和36年度	-	153	153	8.C.Eが随契とされた理由を問う。 特にには、一般数争契約で事業者を 18 選択できる類型と思われ、金融機 関であることで随起発が正当化 されるとは思われない。	現状通り	外部有識者の所見を詰まえ、必要があれば、調達方法の改善の検討をすること。 また、効果的な補助を最活用のためのフォロー アンフを行い。予算の効率的執行に努め、執行 英値を適切に概算要求に反映させること。	153	156	3	-	環状通り	記(つ)いては、監会設立時に設定から交付 された基金を提供として表し入れることで された基金を提供として表し入れることで により、平均増入料率は長期ブライ人心 トを下回る低せんなってし、長期辺辺のは固全金を構築 機能しており、上、規期辺辺のは固全金を構築 (1) では、金を実施するまで、100円を いった。 100円を	-	北方対策本部	一般会計	(項)北方対策本部(大事項)北方領土問題対策に必要な経費	内閣府 - 0179	_		前回点検から5年	0
197 独金	立行政法人北方領土問題対策協会運営費交付	一平成15年度	_	1, 333	1, 333	1,333 点検対象外	現状通り	昨年度の外部有識者からの所見を踏まえつつ、 効果的な交付金活用のためのフォローアップを 行い、予算の効率的執行に努め、執行実績を適 切に概算要求に反映させること。	1, 338	1, 567	229	-	現状通り	昨年度の外部有識者からの所見を踏まえつ つ、引き続き、適正な予算の執行、事業成 果の検証等に努めることとする。	新たな成長推進枠:370	北方対策本部	一般会計	(項)独立行政法人北方領土問題対策協会運営費(大事項)独立行政法人北方領土問題対策協会運営費交付金に必要な経費	内閣府 - 0180			令和2年度対象	0
198 子委	育て世帯臨時特別給付金給付事業の助成にd な経費	必 令和2年度	令和2年度	165, 374	165, 374	・事事の有効性に関する認識が見られないが、 られないが、影響を受けている子育 て世帯の生活を支援する対象者で がし、速やかにから研究を含まり おことを使えるならい。 なことをはまれない。 なことをはまれない。 なことをはまれない。 では、これでいるとこのではない。 では、ないが、ま変をはまれない。 では、ないが、ま変をは、まないの参考 をは、ないが、まないではない。 ・今後、想定とないまないできまない。 にはするため、半年を関係していてきない。ことかである。 があるのはなない。 にはない。とかない。 では、ことができまれていてきる。 があるのではないない。 があるのではない。 があるのではない。 があるのではないない。 があるのではないないないない。 があるのではないい。 があるでもないのではないいか。	終了予定	外部有識者の所見を踏まえて、今級の事業に係る事後検証を行い、今後同様の事態が起こった。 際に、今回の経験や反省点を生かせるよう努める事。	0	0	0	-	予定通り終了	当該事業は終了するが、得られた知見は他 の事業にも活用する。		子ども・子育て本部	一般会計	(項)子育て世帯臨時特別給 付金給付事業助成員 (本年度)子育で世帯臨時特別 別格付金集の助成に必 要る経費	内閣府 新2 - 0015			前年度新規	o
	行政事業レビュー対象 計			13, 625	4, 089, 871 3, 13, 149 3, 212, 236 3.	11, 848		- 般会計 ルギー対策特別会計電源開発促進勘定 金特別会計子ども・子育で支援勘定	1, 028, 632 10, 245 3, 205, 286	1, 085, 450 17, 201 3, 186, 456	57, 074 6, 956 A 18, 830	▲204 - -											
	行政事業レビュー対象外 計			1, 862 47, 456	47, 987	1, 603 37, 465		一般会計 ルギー対策特別会計電源開発促進勘定 金特別会計子ども・子育で支援勘定	2, 545, 489 1, 844 39, 700	1, 997 10, 901	▲ 9, 673 153 ▲ 28, 799												
	合 計			15, 487	6, 645, 230 6, 15, 011 3, 260, 223 3,	13, 451		一般会計 ルギー対策特別会計電源開発促進勘定 金特別会計子ども・子育て支援勘定	3, 574, 122 12, 089 3, 244, 986	19, 198	47, 402 7, 109 A 47, 629												

注 1. 該当がない場合は「一」を記載し、負の数値を記載する場合は「▲」を使用する。

- - 「予定通り終了」:前年度終了事業等であって、予定通り事業を終了し令和4年度予算概算要求において予算要求しないもの。
- - 「前年度新規」:前年度に新規に開始したもの。 「最終実施年度」:当該年度が事業の最終実施年度又は最終目標年度に当たるもの。 「行革推進会議」:前年のレビューの取組の中で行政改革推進会議による意見の対象となったもの。 「継続の是非」:翌年度予算の概算要求に向けて事業の継続の是非等を判断する必要があるもの。 「その他」:上記の基準には該当しないが、行政事業レビュー推進チームが選定したもの。